令和	7年度	設計	水道施	· 設整備事	業に伴	い、本	工事を要す	- 0		R8.	3. 26	施	₋	条件付]
起	債	Ø							工期	限	り	方		一般競争 入札	
, LE	<u>I</u>	理由													
				実	施		没 言	+	書						
				西己	水管	布設	七事	第	10号						-
					/r +c	± ,	rt+>ın Li	ын							所長兼課長
					大似	1 1	安沢 坩	E L J							
					⊐ n.	-31	Linut -	-							課長補佐
					設	計	概	문							
			施工延上	 曼					L=333. On	n			••••••		
				音布設工	HPPE				L=321. On						工務GL
				管布設工					L=12.0m	•••••					
				弁設置工 公部署工					4箇所						
				全設置工		0			1箇所 1式						設計者
				路面復日					1式	•••••					
															.]
	П	,	→		1.4	/ `	<u> </u>		11-	1	, 🖂	· ·			
			設計	·書用	紕	(甲,)		栃	木	県	矢	极	. If1	
		請負工	事価格		金										
				内	割	7									
					H										
		$\mathbb{T}^{\frac{1}{2}}$	事価格		金										
		消費税	相当額		金										
															* .
予	定額				予算	章 額	į ,_,,,							理	由
査	定額				查发	主 額	に対す	5							
	設計額				増		減	額	20						
実施	-			神汽苑			-								
前回	請負額			増減額	F	前	設計	額							
	請負率						請負	額							
今回	設計額						に対す	- る							
亦再	請負額						増 減	額							



施工条件書

工事名:配水管布設工事第10号(安沢地内)

●工程関係

- ・工事着手前に施工計画書を提出し、監督員と協議すること。
- ・工事に何らかの支障があり工程が遅れる場合は、監督員と協議すること。

●用地関係

- ・施工上、個人の土地に入らなければならない場合、土地所有者の許可を得ること。残材や 砂利等はトラブルの原因になるため、取扱いに対しては特に注意すること。
- ・境界杭・測量杭等は工事車両等で動かさぬよう確実に養生すること。また施工上支障となる場合は控えをとり、確実に復旧すること。

●公害対策

- ・作業中の騒音、振動については、極力配慮すること。
- ・原則として、日曜、祭日の作業は避けること。ただし、工期厳守を優先するため、必要に 応じて工事の推進を図ること。
- ・土砂の運搬時、路上に落ちた土砂等は必ず清掃を行うこと。(特に搬入出口の路上)
- ・施工方法により、家屋・工作物等に被害を及ぼす恐れがある箇所は、着工前に工損調査等 を行うこと。

●安全対策関係

- ・歩行者、車両等が工事区域内に侵入し、事故が発生しないよう十分注意すること。
- 工事車両の出入口及び建設機械の旋回には、必ず誘導員を配置すること。
- ・交通整理員は、<u>当初設計時では延べ78人(26日×3人)を見込んでいる</u>が、警察協議等により施工条件の変更が生じた場合には、監督員と事前に協議の上、配置人員等は変更できるものとする。
- ・施工の安全確保の徹底を図るため、現場において作業員全員による定期的な教育、訓練等 を実施すること。(労働災害防止)

また、月当たり半日以上の時間を割当てて、状況写真を提出すること。

●工事用道路関係

- ・片側通行、全面通行止め等を行い施工する場合、所轄の警察署及び矢板消防署、郵便局等 と協議の上、必要に応じて書類を提出すること。
- ・う回路設定の場合、案内看板等を設置し、安全確保のために常に巡回すること。

●仮設備関係

- ・工事表示板等保安施設については所定の位置に設置し、夜間においても遠方から確認でき るようにすること。また、常に巡回を行い、安全確認を行うこと。
- ・ 近隣工事として、道路改良舗装工事(県道下河戸・片岡線)、道路改良工事(市道安沢 12 号線)分割1号、同分割2号、下水道 MH 蓋調整工事、東電・NTT 等の電柱移設工事が実施 されている。工事看板等設置の際、車両通行上混乱が生じないよう請負業者間で調整を行い、 監督員に報告すること。

管布設箇所の道路幅員は狭隘につき、全面通行止めを実施する場合も上記を踏まえ、う回 路看板の設置、工事沿線住民への説明を徹底すること。

●残土・産業廃棄物関係

- ・残土(土砂)がある場合、捨土処理報告書(写真添付)を提出すること。
- ・産業廃棄物 (アスファルト塊、コンクリート塊) がある場合、径30cm未満に小割して、 中間処理施設に持ち込み、受入書類等を添付して報告(写真添付)すること。
- ・ダンプトラック過積載による違法運行の防止対策実施要領を厳守すること。
- 再生資源利用(促進)計画書及び同実施書の提出 工事を実施するにあたり、再生資源利用(促進)計画書を施工計画書に添付すること。 計画書の実施状況については、再生資源利用(促進)実施書を作成して、工事完了後速やか に実施書を発注者に提出すること。

●準備工

- ・監督員と協議し、必要に応じ既設配水管等埋設物の位置・土被りの確認を実施すること。 なお当初設計時において、2箇所程度の試掘を必須とする。
- ・宅地への給水管設置の際、既存給水管・浄化槽放流管等想定される埋設位置を確認の上、 当初設計計上の位置、材料がこれによりがたい場合は、着工前に監督員と協議を行うこと。

●工事支障物関係

・埋設物等の支障物件を確認した場合、監督員に速やかに連絡を取り指示を受けること。 また埋設物等については、工事着手前に図面等により確認し、施工時には管理者の立会い を依頼すること。また、監督員と協議の上、必要に応じ試掘を行うこと。

·上下水道事務所 水道課

0287-44-1511

//

下水道課 0287-43-6214

NTT東日本

0120-116-000

・東京電力カスタマーセンター 0120-995-112

矢板警察署

0287-43-0110

• 矢板消防署

●その他

- ・栃木県土木工事共通仕様書及び土木工事必携を準用する。
- ・特記仕様書を遵守すること。
- ・任意の基準点等を設置した場合は、監督員の確認を得て、起工測量時の報告にも明記すること。
- 建設業退職金共済証紙購入報告書を提出すること。
- ・着手前に設計図書と現場との照査を行い、監督員に報告すること。
- ・施工時に住民等の交通に支障を極力減らすよう、看板や回覧等で周知し、苦情の回避に努めること。

捨 土 処 理 報 告 書

令和 年 月 日

水道事業管理者 矢板市長

様

住 所 商号又は名称 代表者氏名

捨土処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告 いたします。

記

- 1. 工 事 名
- 2. 工 事 場 所
- 3. 処 分 場 所
- 4. 処分地所有者名 又は処理施設社名
- 5. 処 理 量
- 6. 付 属 書 類 写真(処理前·処理後)、位置図

廃 材 処 理 報 告 書

令和 年 月 日

水道事業管理者 矢板市長

様

住 所 商号又は名称 代表者氏名

廃材処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告 いたします。

記

- 1. 工 事 名
- 2. 工 事 場 所
- 3. 処 分 場 所
- 4. 処分地所有者名 又は処理施設社名
- 5. 処 理 量
- 6. 付属書類

写真(中間処理施設看板、廃材幅管理)、位置図 中間処理施設入荷証明

特 記 仕 様 書(建設副産物)

1 共通事項

- (1) 建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて各1部提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し、各2部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- (2) 建設副産物の処分に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員 の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (3) 建設廃棄物の処分にあたって、排出事業者(元請業者)は処理業者と建設廃棄物処理委託契約書を締結し、建設副産物処理委託契約書(厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式)を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収拾運搬業務を収拾運搬業者に委託する場合は、別に、収拾運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結すること。
- (4) 建設副産物処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料(受入れ伝票、写真、位置図、経路等)を提示し確認を受けること。また、竣工図書に添付すること。
- (5) 建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票(マニュフェスト)」のA票、B票、D票を監督職員に提示し、確認を受けるとともにE票の写しを竣工図書に添付すること。

2 建設発生土

(1) 指定(A)の場合

本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、下記指定地に搬出すること。

ア 搬出先 (相手先工事名、場所等):

イ 土質及び処分量

m3

ウ 搬出時期

適宜

(2) 指定(B)の場合

建設発生土 (198 m3) は準指定処理とし、請負者裁量で処理地を確保するものとし、実情に応じて運搬距離を変更するものとする。

<u>※ただし、掘削土を土質・近接現場状況により流用する可能性があるため、監督員</u> と協議し建設発生土量・運搬距離を変更するものとする。

建るも		m3)は自由処分とし、請負者裁量で処理地を確保す E離の変更はしない。 ける場合には、処理先の見やすい場所に必ず標識を掲げること
3 建設	廃棄物	
本工事	により発生する	
ア、	アスコン塊	(11 m3)は、 矢板市 針生 地内、
		運搬距離 6.5km の施設に運搬し、処理するものとする。
ィ、	コンクリート塊	(0.1 m3)は、 矢板市 針生 地内、
		運搬距離 6.5km の施設に運搬し、処理するものとする。
ウ、	建設発生木材	(m3) は、 地内、
13		運搬距離 kmの施設に運搬し、処理するものとする。
I,	建設汚泥	(1 m3)は、大田原市 蛭田 地内、
_,	~12,770	運搬距離 15.0km の施設に運搬し、処理するものとする。
才、	建設発生廃プラ	(m3) は、 地内、
3,4	~======================================	運搬距離 kmの施設に運搬し、処理するものとする。

m3) は、

運搬距離

kmの施設に運搬するものとする。

地内、

カ、石塊

電子納品に関する特記仕様書 (建設工事)

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、当該工事(以下「本工事」という。)の最終成果品を電子納品の対象 とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本工事の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。) に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。

(成果品の提出)

第3条 成果品の提出の際には、国土交通省チェックシステム及びウィルス対策ソフトを利用してチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納することとする。提出物は、電子媒体(CD-R又はDVD-R)正副各1部、計2部とする。

なお、電子納品の対象外とした書類は、従来通り紙で納品する。

「ガイドライン」で特に記載のない項目については、原則として成果を電子化して提出する 義務はないが、監督職員と協議の上、電子化を決定する。

また、紙による書類の提出は必要最小限とする。

(成果品の保管)

第4条 請負者は、発注者に提出する電子媒体に格納したデータを、バックアップとして請負者 のハードディスク等に保管し、その保管年数は10年間を原則とする。

(成果品の確認)

第5条 請負者は、電子媒体(CD-R又はDVD-R)提出時において、電子データが「ガイドライン」に基づき作成されていることを、監督職員の立会いのもと確認する。

なお、電子データの検査方法については、別途協議のうえ決定する。

(その他)

第6条 請負者は、本工事の実施にあたり内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けなければならない。

特記仕様書

- 1. 本工事の主任技術者は、次に掲げる資格を有する者を当てなければならない。
 - (1) 建設業法(昭和24年法律第100号)による技術検定(以下「技術検定」という。)のうち検定種目を二級の建設機械施工管理又は、二級の土木施工管理とするものに合格した者、並びに建設大臣が前述の者と同等以上の能力を有するものと認定した者。
 - (2) 技術士法(昭和32年法律第124号)による本試験のうち技術部門を 建設部門、農業部門(選択科目「農業土木」とするものに限る。)とするも のに合格した者。

なお、主任技術者等の通知書に合格証明書等有資格技術者であることを証するもの (写しでもよい)を添付すること。

特記仕様書

請負者は、工事の施工にあたっては次の事項を厳守するものとする。

- 1. 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 2. さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 3. 過積載車両、さし枠車両、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等過積載を助長することのないようにすること。
- 4. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行う場合、又はさし枠装着車、不表示事等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- 5. 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請け事業者及び骨材納入業者 の利益を不当に害することのないようにすること。
- 6. 不法パーソナル無線・不法アマチュア無線等の不法・違法無線局を搭載している トラック、ダンプカー等の工事関係車両を使用しないこと。また、下請け業者にも十 分指導するものとする。
- 7. 以上のことにつき、下請け業者にも十分指導すること。

特記仕様書 配水管布設等施工管理

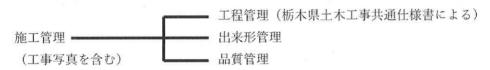
1 目 的

この管理基準は、矢板市水道事業が発注する水道工事(配水管布設工事)の施工について、契約 図書に定められた工期、工事目的物の出来形及び品質規格の確保を図ることを目的とする。

ただし、この基準に定めのない舗装工事、土木工事等における施工管理は「栃木県土木工事共通 仕様書」により、またこの基準に定めのない配水管布設工事における施工管理は「水道工事標準仕 様書((公社)日本水道協会)」により、給水管布設工事における施工管理は「矢板市給水装置設計施 工指針」によるものとする。

2 構 成

施工管理の構成は、下記のとおりである。



3 管理の実施

- (1) 請負者は、工事施工前に、施工管理計画及び施工管理担当者を定め、当該計画書を提出する。
- (2) 施工管理担当者は、当該工事の施工内容を把握し、適切な施工管理を行う。
- (3) 請負者は、測定(試験)等を工事の施工と並行して、管理の目的が達せられるよう速やかに実施する。
- (4) 請負者は、測定(試験)等の結果をその都度逐次管理図表等に記録し、適切な管理のもとに保管し、監督員の請求に対し速やかに提示するとともに、工事完成時に提出する。
- (5) 請負者は、工事写真を施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後明視できない 箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況等を写真管理基準により撮影し、適切な管理のもとに 保管し、監督員の請求に対し速やかに提示するとともに、工事完成時に提出しなければならない。

4 規格値

請負者は、出来形管理基準及び品質管理基準により測定した各実測(試験・検査・計測)値は、規格値を満足しなければならない。

以下に「水道工事標準仕様書(日本水道協会)」及び「栃木県土木工事共通仕様書」の<u>一部を抜粋する</u>。設計図書に謳われた<u>管種・工法等必要に応じ、管理項目を追加し施工計画書に記載すること</u>。

●水道工事標準仕様書(日本水道協会)2010年版

出来形管理基準例

					K112 m -===								単位	: @
工 種		測定項	目	規格値	測	定	基	準	測	定	簡	所	摘	要
	ı.l.	用位置	W	±30	路線、口径につき1箇所	、管理工	본(I.	施工延長40m	宣武堤	97. W				**********
管の据付	:L	被り	DP	±30	100 25 100 DI				1	1	\mathbb{T}_{Γ}			
th vy holis					AND DESCRIPTION OF THE SECTION OF				14444	E	P G			
***************************************	剱	鉄管	継手		・ 口径、管理・ 各種維手点			測定						*******
管の接合	٤	ニル管	継手	接合要額等による	L1 (00176), T 464	190.20 1 m pc								
	才	り管	継手			- 10				Name of the				
弁栓類・鉄蓋の据付	5	路面との	段差	段差が無いこと	· 全箇所測定									
'	弁	壁 厚	t	-20	・全箇所測定		00		76327	ıl r	7	TT		
	36	床版摩	t ₁	-20					I					
弁室その他の構造物	現場	底版厚	t ₂	-20						h wı	t wa			
	打	内空幅	W ₁ , W ₂	-30					1	12		및		
	***	内空高	h	±30						12 -				
		幅			・全箇所測定									
異形管防護工		高	ż	-30										
, (, 1, , , , , , , , , , , , , , , , ,		<u>n</u>	長											
		本	積	ナであること	WO - 140 Pro - W.	A. 100 . 10 73	Table 1							
	3	基 準	高	±50	・発進机、資									
推進工	1	中心線の	偏位	左右士50	・20mmに測り の場合は、任	E なお、 意で2篇	,但	任長が20m以下						
		直	髙	±50	の場合は、歯	端で測定		6長か20m以下		E)				
シールドエ	8	資 底	高	±50	· 5420 第位	用定								
(一次覆工)	1	中心線の	偏位	左右±100										

上記規格値は、参考として調査事業体の代表値を記載した。 なお、上記以外の出来形管理基準については、国土交通省「土木工事施工管理基準及び規格値」を準拠する。

別途、矢板市水道工事水圧試験標準 仕様書にて規格値を定める。

(一社)日本ダクタイル鉄管協会技術 資料により締付けトルクを決定する こと。

品質管理基準例

				1 1	
工種	試験項目	試験方法	規 格 値	試験基準	摘 要
水	管路水压試験	管内に完水し所定の水 圧を負荷し、一定時間 保持してこの間の圧力 変化を測定	管路に溺水等異常が無く、急激な圧力 降下が生じないこと	管路工事完了時	4.1.19 参照 原則として監督職員の 立金い
庄試験	推手部水压試驗	試験木圧 0.5MPa 程度 で 5 分保持してこの間 の圧力変化を測定	0.4MPa 以上保持		4 1.19 李郎
通水準備	遊離残留塩素の測定等	4.1.32 通水準備工による	上滝の水道水と遊離機留塩素が開程 度	使用開始前	4.1.32 参照 必要に応じ中和剤を添 加
管の接合	ダクタイル姆 鉄管継手部接 合検査	目視 ノギス等による計測	・各継手部所定の寸法を満たすこと ・ボルトの締め付けトルクを満たすこ と	すべての雑手接合儀所 について実施	4.2.3~4.2.10 参照 チェックシートを使用
管の溶接	放射線透過試驗	JIS Z 3104 JIS Z 3050 JIS Z 3106	・きずの分類において3類以上 ・内面へこみは、その部分の透過等模 濃度がこれに接する母材部分の透過 等真濃度を超えないこと ・溶溶ちは、いかなる方向に測った寸 法も1個につき6 mm又は管の内厚の いずれか小さい方を超えず、試験部の 有効長さ当たり最大寸法の合計長さ 12 mm以下とする。	検査徳所数は溶接箇所 級の10%とし、撮影 1日につき900 mm以下 は1箇所、1000 mm以上 は2箇所	4.3.7 参照 WSP008 参照 監督議員の指示で検査 箇所増可能
管の溶接	超音波採傷試験	JIS Z 3060	きずの分類において3類以上	検査循所数は溶接循所 数の10%とし、撮影1 ロにつき2幅所 検査長は30 m	4.3.7 参照 監督職員の指示で検査 箇所増可能
加強	外提檢查	JWWA K 157	異物の親入、落しいむら、強りもれな どがなく、均一な油膜であること	すべての塗装箱所	4.3.4 及び 4.3.7 参照
装(無溶和	途膜厚測定	IWWA K 157	0.4 m以上 (プライマーを含む)	監督職員の指示した協 所	4.3.4 参照
剤形エボ	ピンホール	JWWA K 157	ピンホール探知器を用いて検査を行 い、火花が発生するような欠陥がない	すべての最装篋所	4.3.4 及び 4.3.7 参照
キシ樹			<u> </u>		

工種	試験項目	試験方法	規 格 値	試験基準	摘要
外面	外觀檢查	JWWA K 115	異物の混入、著しいむら、塗りもれな どがなく、均一な塗装であること	すべての被覆箇所	4.3.5 及び 4.3.7 参照
強装(タール	ピンオール	JWWA K 115	ピンホール採知器を用いて検査を行 い、火花が発生するような欠陥がない こと	すべての被覆鯔所	4.3.5 及び4.3.7 鬱照
エボキシや	途膜厚測定	JWWA K 115	0.3 mm (X.1:	すべての被覆箇所	4.3.5 及び 4.3.7 参照
樹脂 維料)	付着性試験	JWWA K 115	へらを用いてはつり、容易にはがれないこと	監督職員の指示した第 所	4.3.5 及び 4.3.7 参照
Ŧ	外觀検查	JWWA K 153	・焼損がないこと ・有害な欠陥となるめくれないこと ・ジョイントコート両端から 50 mm以	すべての被覆縮所	4.3.6 及び 4.3,7 参照
外面塗装(ジョイン		20	内に膨れがないこと ・工機強装部との薫ね長さは 50 mm以上 ・ 耐衝撃シートについては、有害なき ずがなく、テープ又は固定バンドで確		
1 (m. m)	ピンホール	JWWA K 153	実に関定されていること ピンホール操知器を用いて検査を行 い、大花が発生するような欠陥がない こと	すべての被覆箇所	4.3.6 及び 4.3.7 参照
	塗騰犀測定	JWWA K 153	加熱収縮後のジョイントコートの呼 さは、1.5 m以上	すべての被覆箇所	4.3.6 及び 4.3.7 参照

なお、上記以外の品質管理については、国土交通省「品質管理基準及び規格値」を準拠する。

●栃木県土木工事共通仕様書 平成 31(2019)年版、令和4年4月一部改訂

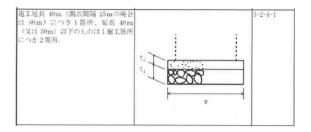
• 管路土工、管布設

3 2 3 29 土 - 共 核 通	3 例漢工 (暗礙工)	基 準 高 ▽	±30
I		幅 w _p w _z	50)
ě l		# & h	-30
		班 長 L	200

能工延長 40m (測点胡謅 25mの場合 は 50m) につき 1 箇所 延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 能工につき 2 箇所 (なな) 製造単の場合の、製品寸法 は、規格証明書等による。)	3-2-3-29
1 能工機門	

• 砂基礎

3	2	4 据	1	一般事項(遺法發利)	4//	w	取計畫以上
水	粮	磁		(幹石基礎工)	厚さ : ;	. 1,	-30
工事共通	施工	I.		(無ぐり石基礎工) (めしコンクリート)		lk L	各構造物の 規格値による
25% 25%							



• 下層路盤工

3	2	6	ĩ	1	アスファルト舗装工 (下層路能工)	基准	樹▽	:b:40	± 50	*****	3,7995
木工	般縮	极			(* 183 E81 180 May	192	ð	45	45	15	18
事 共通	I	T.				ŝį.	¥	50	50	(****)	****
846											
				1	***************************************						

基準高は延長 40m 毎に 1 護所の割と	工事規模の考え方	3-2-6-7
し、道路中心維および維部で測定。原	中規模以上の工事とは、管理図等を	
さけ各車線 200m旬に1箇所を振り起	描いた上での管理が可能な工事をい	
こして測定。幅は、編長 80m毎に 1 簡	い、舗装施工面積が 10,000 ㎡以上あ	
所の割に制定。ただし、幅は設計図書	るいは使用する基層および表層用混合	
の謝点によらず延長 80m以下の開発で	物の総使用権が、3,000 : 以上の場合	
例此することができる。 なお、厚さの	が歌曲する。	
管理を下がり管理で行う場合は振り起	2-0.30 884	
こして測定しなくても良い。	小規模工事とは、中規模以上の工事	
	より規模は小さいものの、管理結果を	
	施工管理に反映できる規模の工事をい	
	い、同一工種の施工が数日連続する場	
	合で、次のいずれかに該当するものを	
	v.5.	
	①施工面積で 1,000 m以上 10,000 m	
	未漢	
	急使用する基層及び表層用混合物の	
	総使用量が 500 t 以上 3,000 t 未満	
	厚さは使々の制定値が 10 個に 9 個	
	以上の割合で規格値を満足しなければ	
	ならないとともに、10 個の測定値の平	
	均値(X。)について満足しなければ	
	ならない。ただし、厚さのデータ数が	
	10 個未満の場合は測定値の平均値は確	
	用しない。	

· 上層路盤工

3 ±	2	6	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工)	斑	Ž.	25	-30	-8	-10
木工	雅	117 021			松皮原物器定工	1	Fili	50	60		
*	五	液								l	4
基連		T.									
277. 1886											
					14						
1											
1					THE PERSON NAMED IN COLUMN NAM						
					Total distributions and the second se						
					Yangan and Anna and A						
					na-re-re-re-re-re-re-re-re-re-re-re-re-re-						

・表層工

3 3:	2	6	7	11	アスファルト舗装工 (表層工)	郑	Ġ.	7	(3	2	3
木	舣	税				ŧ	ŭ.	-25	-25		
工事共通報通報	I	瀬 装				\$\$C 31	Ę (II			3m7 y? (a)2. 下 直談式 (延付き (a)1.7	d em CA

MONTH AND SELECTION OF THE STATE OF THE STAT	1. 学場(残び ちんり	2.2.5.4
厚さは、1,000 mに1 側の割でコアー	中規模以上の工事とは、管理図等を	
を採取して測定。ただし、幅は設計図	描いた上での管理が可能な工事をい	
書の測点によらず延長 80m以下の開降	い、誘視施工運搬が 10,000 ㎡以上か	
で測定することができる。ただし、	るいは使用する基層および表層用混合	
3,000 ㎡未満の場合は最低 3 個とす	物の銀使用数が、3,000 + 口上の場合	
る。また、1,000 m(未満で異常がなけ		
れば材料の納入伝票等での確認でも良		
Ų V.	小規模工事とは、中規模以上の工事	
-	より規模は小さいものの、管理結果を	
	施工管理に反映できる規模の工事をい	
	い。同一工種の施工が数日連続する場	
	合で、次のいずれかに該当する4.のを	
	113.	
1	D施工面積で 1,000 m以上 10,000 m	
1	·	
1	②使用する基層及び表層用混合物の	
	総使用量が 500 t 以上3,000 t 未満	
	COLUMN CONTRACTOR OF STREET	-
	厚さは個々の終定権が 10 個に 9 保	
	以上の無合で単格値を進足しなければ	
	ならないとともに、10 個の剥削値の単	
	均値 (Xa) について満足しなければ	
	たらない。ただし、展さのデータ数が	
	10 個未進の場合は測定値の平均値は通	
	III L AV	
	Dit Court	
	コアー操敗について	
	等に指揮を与える夢れのある場合は、	
	他の有法によることが出来る。	
	MANA DECOMENDED OF A STEEL OF	
	1,000 mf未満の舗装工事及び維持工	
	事においては、平田体の単日を省略す	
	年に2017では、中央団の外日でも助す ろことが出来る。	
12	Was Constitution We	
	For a communication of the com	

• 区画線工

3 2 ± -	3 #	9	医胸接工	厚 き t (溶融式のみ)	政計量以上
木 般 工 施 事 工 我	通的工作			M w	政計館以上
				-	-
			000000000000000000000000000000000000000	-	

各線緒毎に、1箇所テストピースによ		3-2-3-9
り御定。	((%)	
_		

矢板市水道工事水圧試験標準仕様書

この仕様書は、矢板市上下水道事務所水道課発注の水道工事における水圧試験について 定めたものである。他の項目については、日本水道協会発行『水道工事標準仕様書』を準拠 する。

- 1 受注者は配管終了後、継手の水密性を確認するため、管路の水圧試験を行わなければならない。
- 2 試験を行う場合は、監督員と事前に日時を協議し立会いのもと実施すること。
- 3 試験方法は管内充水方式とし、布設したダクタイル鋳鉄管、水道配水用ポリエチレン 管及び水道用ポリエチレン二層管を 0.75Mpa で加圧し 1 時間後の水圧が 0.6Mpa 以 上保持していれば合格とする。
- 4 管内への充水は一昼夜程度かけ、管内へ侵入した空気を十分に排気することが望ま しいが、管径や配管形状、地理的な条件により変動するため、監督員と協議し決定す ること。
- 5 試験値が合格値を下回った場合、管路や弁栓類を点検し充水作業後、再試験を行わなければならない。
- 6 試験器の取付け位置は、配管端部に取付けた管枠及び管枠帽又は消火枠とする。
- 7 試験器は自記録式又はデータロガ式とする。自記録式ではチャート紙を使用し、データロガ式ではチャート紙形式でデータを出力すること。なお、自記録式のチャート紙は1時間用又は4時間用を使用すること。
- 8 成果物はチャート紙と記録写真を提出することとし、記録写真のみは不可とする。
- 9 水道配水用ポリエチレン管の試験は EF 接合後 1 時間以上経過してから行うこと。
- 10 水道配水用ポリエチレン管の試験については、予備加圧(0.75Mpaで加圧し10分間 放置)後に試験を行うことも可とする。
- 11 管径 900 mm以上の鋳鉄管継手ではテストバンドを使用した水圧試験とし、試験方法は日本水道協会発行『水道工事標準仕様書【土木工事編】』に記載のとおりとする。

※試験器及び接続部材は受注者が用意すること。

※試験に使用する管栓や管栓帽は発注者が貸与するが、工事が重なり、受注者の求める日時に貸与できない場合がある。この時、受注者の都合で試験を実施する場合は、 受注者の負担で部材を用意すること。

特記仕様書

1. ダクタイル鋳鉄管耐震継手管(GX形管)を含む工事の主任技術者(監理)又は現場代理人のいずれかの者に、配水管技能者を当てなければならない。

なお、配水管技能者とは下記表-1の資格を有する者とする。

表-1 対象工事と資格

配置対象工事	配水管技能者の資格	登録等の区分
500mm未満のダクタイル鋳	公益社団法人日本水道協会	「耐震登録」又は「耐震継手」
鉄管耐震継手管 (GX形管)	の配水管技能者登録	
を含む工事	-	
	一般社団法人日本ダクタイ	「耐小」(耐震管 φ 4 5 0 以
	ル鋳鉄管協会の継手接合研	下)
	修会の受講証を有する者	

※配水管工技能講習会(公益社団法人日本水道協会主催)受講修了者に交付される登録証 の有効期限は発行日から5年間。有効期限を迎える登録証は更新手続きが必要。

2. 水道配水用ポリエチレン管 (PEP, HPPE) を含む工事の主任技術者 (監理) 又は現場代理人のいずれかの者に、配水管技能者を当てなければならない。

なお、配水管技能者とは下記表-2の資格を有する者とする。

表-2 対象工事と資格

配置対象工事	配水管技能者の資格	登録等の区分
水道配水用ポリエチレン管	配水用ポリエチレンパイプ	
を含む工事	システム協会の配管施工講	
*	習会(配水管用)の受講修了	(a)
	者又は旧団体(「水道用ポリ	
*	エチレンパイプシステム研	
	究会」「配水用ポリエチレン	
	管協会」) の施工講習会の受	
	講修了者。また、これと同等	
	のメーカー (積水化学工業	×
	(㈱、㈱クボタシーアイ) が実	
9 %	施する講習会を受講し、受講	
	証を取得した者	

3. 配水管から分岐し、給水装置工事を施工する場合は、水道法施行規則第 36 条に基づき、給水装置工事主任技術者及び技能者を適正に配置すること。

工事設計書

工事名称 配水管布設工事 第10号	
工事費総額 (内訳) 工事価格 消費税	¥- ¥- ¥-
発注者名 矢板市上下水道事務所水道課工 期 工事場所 矢板市安沢地内 場所名称	共通仮設費補正: 一般交通等の影響あり② *1.2 現場管理費補正(工事場所): 一般交通等の影響あり② *1.1 一般管理費補正(契約保証): 金銭的保証を必要 +0.04%
工事概要 当初設計	変更設計

総括情報表

事務所名 設計書区分/番号 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	008 矢板(09 栃木県) 2025-09-10		
設計書名			
	当世代	前世代	
前払率	補正なし		
工事種類	水道工事(水道実務必携基準)		
工種区分	開削工事及び小口径推進工事等		
施工地域・工事場所区分	一般交通等の影響あり②		
現場環境改善費補正 一般管理費補正(契約保証)	金銭的保証を必要		
緊急工事区分による補正	金銭の保証を必要補正なし		
茶芯工事区別による補正 豪雪補正	油上なり		

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配水管					
	1	式			
配水管布設工事					
	1	式			
配水管布設工(資材費)HPPE ϕ 100					
	1	式			
ポ゚リエチレン管 (PEP)					
EF片受直管 φ100×5m	64	本			管:
EF両受曲管 45°					
φ 100	3	個			管:
EF片受曲管 45°					
φ 100	1	個			管:
EF両受チーズ(同径)					
φ 100×100	1	個			管:
EFソケット					
φ 100	6	個			管:
PVジョイント片落管					
PE管用 内面粉体 HPPE φ 100×VP φ 75	1	個			管:

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
VP用鋳鉄曲管 45°					
内面粉体 φ75 離脱防止金具付	2	個			管:
硬質塩化ビニル管					
VP プレーンエンド直管 φ100×5m	1	本			管:
サドル分水栓キャップ					
φ 20	1	個			管:
ロケーティング゛ワイヤー					
	321	m			
埋設標示シート					
幅150mm ダブル	321	m			
管明示テープ					
幅30mm 長さ20m/個 年号入	151.3	m			
配水管布設工(労務費)HPPE ø 100					
	1	式			
ポ゚リエチレン管(融着接合(EF接合))据付工					代価第1号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径100mm	318. 4	m			【水坦争亲美務必携(Kb)】 第一編-第2草-第6節-86貝
ポ リエチレン管 (融着接合 (EF接合))継手工					代価第2号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径100mm 2口継手	10	箇所			【水坦争亲美務必携(Kb)】 第一編-第2草-第6節-86貝

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工					代価第3号
呼び径100mm 1口継手	65	箇所			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ポリエチレン管切断工					代価第4号
呼び径100mm	6	П			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
既設管撤去切断工(ポリエチレン)管)					代価第5号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第10節-
呼び径100mm	1	П			106頁
ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工					代価第6号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径100mm	1	П			【小旦事果夫榜必饬(RO)】 另一編-第2早-第0則-80貝
ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工					代価第7号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径75mm	5	П			【小担争亲夫務必携(Ko)】 另一編-弗2早-弗0即-80貝
分水栓止工					代価第8号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径20mm	1	П			※PP管継手工φ20
通水試験工					代価第9号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第5章-第1節-
試験距離:321.0m	321	m			129頁
管明示シート工(手間のみ)					代価第10号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁
	321	m			【小旦事果夫務必携(Ko)】 另一編-男2早-男3即-66貝
管明示テープ工(手間のみ)					代価第11号
50mm 天端明示無	321	m			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
ロケーティングワイヤー工(手間のみ)					代価第12号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁
	321	m			【水迫事兼美務必携(Кб)】 第一編-第2草-第6即-87貝
鋳鉄製仕切弁(機械力)縦型撤去工					代価第13号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁
呼び径100mm以下	1	基			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁
ねじ式弁筺撤去工					代価第14号 【水道專業室務必携(R6)】第一編-第2音-第9節-
A,B形 1号 底版使用しない	1	箇所			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節- 102頁
硬質塩化ビニル管切断工					代価第15号
呼び径75mm	6	П			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
配水管布設工(資材費)HPPE φ 75					
	1	式			
ポリエチレン管(PEP)					
EF片受直管 φ75×5m	2	本			管:
EFレシ゛ューサー					
φ 100×75	1	個			管:
PVジョイント					
PE管用 内面粉体 φ75	1	個			管:
VP用鋳鉄曲管 45°					
内面粉体 φ75 離脱防止金具付	2	個			管:

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
ロケーティング、ワイヤー					
	12	m			
埋設標示シート					
幅150mm ダブル	12	m			
管明示テープ					
幅30mm 長さ20m/個 年号入	4.1	m			
配水管布設工(労務費)HPPE ϕ 75					
	1	式			
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工					代価第16号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径75mm	11. 2	m			【小胆争来关伤心伤(10)】 另一編-另2早-另0即-80頁
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工					代価第3号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径100mm 1口継手	1	箇所			【小旦争未关伤心伤(00)】 另一柵
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工					代価第17号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径75mm 2口継手	1	箇所			【小旦于未大伤心伤(AO)】 为 欄 为2早 分0即 00貝
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工					代価第18号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径75mm 1口継手	2	箇所			【小胆争未关伤业伤(RO/】 另一篇-界2早-射0即-80貝
ポリエチレン管(メカニカル継手)継手工					代価第7号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径75mm	6	П			【小旦尹耒夫伤业伤(ko)】 另一編-弗2早-弗0即-80貝

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
硬質塩化ビニル管切断工					代価第15号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
呼び径75mm	2	П			【水道事業美務必携(R6)】第一編-第2草-第8節-97貞
通水試験工					代価第19号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第5章-第1節-
試験距離:12.0m	12	m			129頁
管明示シート工(手間のみ)					代価第10号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁
	12	m			【水迫事兼美務必携(Rb)】第一編-第2草-第3即-66貝
管明示テープ工(手間のみ)					代価第11号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁
50mm 天端明示無	12	m			【水迫事業美務必携(R6)】第一編-第2草-第6節-87貝
ロケーティング アイヤーエ (手間のみ)					代価第12号
	12	m			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁
仕切弁設置工 (資材費)					
	1	式			
PE挿口付ソフトシール仕切弁					
内面粉体 φ100 7.5K	3	基			管:
PE挿口付ソフトシール仕切弁					
内面粉体 φ75 7.5K	1	基			管:
仕切弁筺 浅埋用					
φ 50~ φ 200 座台共	4	基			

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
仕切弁設置工(労務費)					
	1	式			
鋳鉄製仕切弁(機械力)縦型設置工					代価第20号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁
呼び径100mm以下	4	基			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁
ねじ式弁筺設置工					代価第21号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節- 102頁
A,B形 1号 底版使用する	4	箇所			102頁
消火栓設置工(資材費)					
	1	式			
PE挿口付鋳鉄製フランジ付T字管					
φ 100×75 7.5K	1	個			管:
ボール式補修弁(レバー式)					
内面粉体 φ75 L150	1	個			管:
地下式単口消火栓(浅埋用)					
内面粉体 φ75×65	1	基			管:
消火栓用鉄蓋					
円形 φ600 鉄蓋、受枠共	1	組			
消火栓・空気弁用ボックス					
上部壁 内径600 H200	1	個			

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
消火栓・空気弁用ボックス					
下部壁 内径600 H300	1	個			
消火栓・空気弁用ボックス					
底版 内径600 H40	1	個			
フランジ接合材					
φ 75 芯金入パッキン、ステンボルト・ナット共	2	組			管:
消火栓設置工(労務費)					
	1	式			
地下式消火栓設置工					代価第22号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-
単口 機械施工	1	箇所			101頁
鉄蓋設置工					代価第23号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-
円形4号 内寸600mm	1	個			102頁
上部壁設置工					 代価第24号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-
円形4号 内寸600mm 高さ200mm	1	個			102頁
下部壁設置工					代価第25号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-
円形4号 内寸600mm 高さ300mm	1	個			102頁
底版設置工					代価第26号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-
円形4号 内寸600mm 高さ40mm	1	個			102頁

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
7ランジ継手工					代価第27号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-56頁
呼び径75(80)mm JWWA7.5K(F12)	1	口			【水迫事業実務必携(R6)】第一編-第2草-第3節-56貝
給水管分岐替工(資材費)					
	1	式			
分水サドル					
PE管用 サドル式 φ100×50 フィルム共	1	個			管:
分水サドル					
PE管用 サドル式 φ100×20 フィルム共	5	個			管:
分水サドル					
塩ビ管用 φ75×20 フィルム共	1	個			管:
メーターハ゛ルフ゛伸縮					
φ 20	1	個			管:
メーターハ゛ルフ゛伸縮					
φ 13	5	個			管:
ポリエチレン管 1種二層管					
φ 50	2	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管					
φ 20	240.8	m			管:

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
メーターユニオン(回転式)					
φ 20	2	個			管:
メーターユニオン(異径、回転式)					
φ 13×20P	10	個			管:
ボール式止水栓					
φ 20	6	個			管:
止水栓筐(蓋FCD)					
SSD100 100×450	4	個			
止水栓筐(蓋枠FCD)					
SSDF100 100×450	2	個			
埋設標示シート					
幅150mm ダブル	19.8	m			
メーターユニオン					
φ 50	1	個			管:
メーターユニオン					
φ 20	18	個			管:
ロケーティンク゛ワイヤー					
	24.8	m			

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
伸縮可撓離脱防止継手					
P50	1	個			管:
伸縮可撓離脱防止継手					
P20	1	個			管:
伸縮可撓離脱防止継手					
P20×V13	5	個			管:
給水管分岐替工(労務費)					
	1	式			
サドル分水栓建込み工					代価第28号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節- 192頁
ポーリエチレン管 配水管呼び径100mm 取り出し径50mm	1	箇所			192頁
サドル分水栓建込み工					代価第29号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-
ポーリエチレン管 配水管呼び径100mm 取り出し径20mm	5	箇所			192頁
サドル分水栓建込み工					代価第30号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-
ビニル管 配水管呼び径75mm 取り出し径20mm	1	箇所			192頁
ポリエチレン管据付工					代価第31号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径50mm	2	m			【小旦尹亲夫務必携(KO/】 界一編-男2早-界6郎-86貝
ポリエチレン管据付工					代価第32号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径20mm	240. 8	m			【水坦争亲美務必携(Ko)】 第一編-第2草-第6節-86貝

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備考
ポリエチレン管継手工					代価第33号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径50mm	2	П			【小担争業夫務必携(ko)】 另一編-男2早-弟6即-86貝
ポ゚リエチレン管継手工					代価第34号
呼び径20mm	19	口			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ポーリエチレン管継手工					代価第35号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
呼び径13mm	5	口			【水迫事莱美務必携(R6)】第一編-第2草-第6節-86貝
ポリエチレン管切断工					代価第36号
呼び径50mm	2	П			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
ポリエチレン管切断工					代価第37号
呼び径20mm	19	П			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
止水栓取付け工					代価第38号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-
PP用 呼び径20mm 止水栓及び筐取付	6	箇所			193頁
管明示シート工(手間のみ)					代価第10号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁
	19.8	m			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66自
硬質塩化ビニル管切断工					代価第39号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
呼び径13mm	5	П			【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
量水器撤去工(再利用)					
呼び径20mm 量水器及び筐	1	箇所			量水器取付け工×0.6

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
量水器取付け工(ねじ込み接合)					代価第40号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節- 194頁 再利用
呼び径20mm 量水器及び筐取付	1	箇所			194頁 再利用
量水器撤去工(再利用)					
呼び径13mm 量水器及び筐	5	箇所			量水器取付け工×0.6
量水器取付け工(ねじ込み接合)					代価第41号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-
呼び径13mm 量水器及び筐取付	5	箇所			194頁
土工					
	1	式			
土工					
	1	式			
土工					
	1	式			
舗装版切断					施工第1号
アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	824	m			
舗装版直接掘削積込工(小型バックホウ)					代価第42号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3]	229	m2			167頁 As
舗装版直接掘削積込工(小型バックホウ)					代価第42号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3]	0.1	m2			167頁 Co

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工					代価第43号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3[平積0.10m3] DID区間あり 6.5km以下 タイヤ良好	11	m3			179頁 As
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工					代価第43号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3[平積0.10m3] DID区間あり 6.5km以下 タイヤ良好	0.1	m3			179頁 Co
アスファルト廃材処理費					
	11	m3			処:
コンクリート廃材処理費					
無筋構造物廃材	0.1	m3			処:
舗装版切断汚泥運搬費					
2tトラック車片道25kmまで	1	m3			
舗装版切断汚泥処分費					
汚泥比重 1.20~1.10	1	m3			処:
人力 掘削					代価第44号
砂・砂質土 粘性土 礫質土	0.4	m3			
小型バックホウ掘削積込工					代価第45号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
バックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3]	211	m3			161頁
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホウ)					代価第46号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
ハ゛ックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3] 砂 クッション用ロス率:0.26	117	m3			164頁

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホウ)					 代価第47号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
バックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3] 再生クラッシャーラン RC-40ロス率: 0.26	5	m3			164頁
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホウ)					代価第48号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
バックホウ 山積0.13m3[平積0.1m3] 発生土	12	m3			164頁
発生土運搬工					代価第49号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
ダ`ンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3[平積0.10m3] DID区間な し 9.0km以下 タイヤ良好	198	m3			175頁
残土受入費					
砂利採取場への搬出(整地費用を含む)	198	m3			処:
路盤工(施工幅1.8m未満)					代価第50号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
2層仕上げ 仕上り厚35cm 再生クラッシャーラン RC-40	208	m2			170頁
舗装工(人力施工)					 代価第51号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-
車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり アスファルト 混合物(エコスラグ 入り再生密粒度アスコン(20))	229	m2			179頁
コンクリート					施工第2号 【土地改良工事積算基準(土木)(R6)】施工パッケー
小型構造物,人力打設,生コンクリート 高炉・普通 18-8-25(W/C指定なし),-,一般養生,-,有り,-	0. 1	m3			3-2
仮設工					
	1	式			
仮設工					
	1	式			

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金額	備考
仮設工					
	1	式			
交通誘導警備員B					代価第52号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R6)】 II-5-21-1
昼間勤務(8:00~17:00) 実働8時間(交替要員無し)	1	式			1.1八上,扩小、中国并至十百(六、迎·····/ (NO) 1 0 21 1
【直接工事費計】					
共通仮設費率額					
	1	式			
【 共通仮設費計 】					
【 純工事費 】					
現場管理費率額					
	1	式			
【 現場管理費計 】					
【 工事原価 】					

費目・工種・種別・細目	数 量 単 位	単 価	金額	備考
一般管理費率額				
	1 式			
I Anathyro at a l				
【 一般管理費計 】				
【 工事価格 】				
【 消費税等相当額 】				
I IIM A III IIM				
【 工事費計 】				

代価第1号

頁0020

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

10 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
【合計】					
	10	m			
【 単位当り 】					
	1	m			

代価第2号

頁0021

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

			IN	,但争案夫務必携(Kb)】 弟	一編-男2早-男0即-80貝 1 固川 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					W.Zierth on and b. [[[]] .] et
	1	式			労務費の8.5%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			
	1	l	<u> </u>	1	

代価第3号

頁0022

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

			F>1.	但事未天伤心伤(NO/】 另	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の8.5%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			

代価第4号

頁0023

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁 1 口 当り 単 価 金 額 名称・規格など 数量 単 位 考 配管工 割増単価非公表の為割増無し 人 普通作業員 人 諸雑費 労務費の7%を上限とする 式 【合計】 1 П 【 単位当り 】 \Box

代価第5号

頁0024

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第10節-106頁

【水坦事業夫務必携(RO)】 第一編-第2草-第10即-100頁						
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考	
普通作業員						
		人				
		人				
配管工						
割増単価非公表の為割増無し		人				
諸雑費						
	1	式			労務費の7%を上限とする	
	1	IV.				
【合計】						
	1	口				
【単位当り】						
	,					
	1	П				
	1		ļ.	l .	1	

代価第6号

頁0025

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

【水坦争亲夫務心痨(R0)】 第一編-第2早-第0即-80頁						
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考	
配管工						
割増単価非公表の為割増無し		人				
普通作業員						
		人				
諸雑費					N/Zfath a sold [BD]] ve	
	1	式			労務費の1%を上限とする	
【合計】						
	1	П				
【 単位当り 】						
	1	П				
L	l .	L	<u> </u>			

代価第7号

頁0026

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

	i	i		追事業実務必携(R6)】第	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸維費					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	口			
			<u> </u>		

代価第8号

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

頁0027 1 口 当り

				迫事業美務必携(K6)】第⁻	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	口			
【 単位当り 】					
	1	П			

通水試験工

試験距離:321.0m

施工代価表

代価第9号

頁0028

		【水道事業実務必携(R6)】第一編-第5章-第1節-129頁 321						
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考			
通水試験工								
給水車:不要		日						
【合計】								
	321.0	m						
【 単位当り 】								
	1	m						

代価第10号

頁0029

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁

100 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単価	金額	備 考
普通作業員					
		人			
【合計】					
	100	m			
【 単位当り 】					
	1	m			
		III			

代価第11号

頁0030

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁 100 m 当り 単 価 金 額 考 名称・規格など 数 量 単 位 普通作業員 人 【合計】 100 m 【 単位当り 】 m

代価第12号

頁0031

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁

100 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考2年第0即67頁 100 回 当9
普通作業員					
		人			
		7			
【合計】					
	100	m			
【 単位当り 】					
	1	m			
			<u> </u>		

代価第13号

頁0032

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁

1 基 当り

			1/1/	担争某夫務必携(KO)】 男	一編-男2早-男9即-98貝 1 基 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
バックホウ運転費[標準型・クレーン機能付・排対型(1次)]					
山積0.45m3[平0.35]2.9t吊		h			
【合計】					
	1	基			
【単位当り】					
	1	基			
	1			I.	

代価第14号

頁0033

, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		· —	【水	道事業実務必携(R6)】第-	-編-第2章-第9節-102頁	1 箇所 当り
名称・規格など	数 量	単位	単 価	金額	備	考
普通作業員						
		人				
【合計】						
	1	箇所				
【 単位当り 】						
	1	箇所				

代価第15号

頁0034

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁 1 口 当り

名称・規格など	数 量	ì	単 位	単 価	金額	備考
配管工						
割増単価非公表の為割増無し			人			
普通作業員						
			人			
諸維費						
		1	式			労務費の5%を上限とする
【合計】						
		1	П			
【 単位当り 】						
		1	П			

代価第16号

頁0035

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

10 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
【合計】					
	10	m			
【 単位当り 】					
	1	m			

代価第17号

頁0036

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

		1	ì	,但争某夫務必携(Kb) 】	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の8.5%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			

代価第18号

頁0037

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

			F>1.	但事未天伤心伤(NO/】 另	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の8.5%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			

通水試験工

試験距離:12.0m

施工代価表

代価第19号

頁0038

		, · <u> </u>	【水ì	道事業実務必携(R6)】第一	-編-第5章-第1節-129頁 12.0 m 当り
名称・規格など	数 量	単位	単 価	金 額	備考
通水試験工					
給水車:不要		日			
【合計】					
	12. 0	m			
【 単位当り 】					
	1	m			

代価第20号

頁0039

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁

1 基 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単価	金額	備考
配管工	<u> </u>				
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
バックホウ運転費[標準型・クレーン機能付・排対型(1次)]					
山積0.45m3[平0.35]2.9t吊		h			
【合計】					
	1	基			
【単位当り】					
	1	基			

代価第21号

頁0040

11, 170 175 (2.71)		/ 7 🗀 —					
			【水	道事業実務必携(R6)】第-	-編-第2章-第9節-102頁		1 箇所 当り
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備	考	
普通作業員							
		人					
【合計】							
	1	箇所					
		<u> </u>					
【 単位当り 】							
	1	箇所					

代価第22号

頁0041

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-101頁

			1/1/1	旦爭未关伤必伤(NO/】 免	・務心携(KO)】 第一編-第2早-第9即-101頁 1 固川 目		
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考		
配管工							
割増単価非公表の為割増無し		人					
普通作業員							
		人					
トラック運転費[クレーン装置付]							
4~4.5t積 2.9t吊		h					
諸雑費					W. Watth or and J. I. H. J. J. et		
	1	式			労務費の1%を上限とする		
【合計】							
	1	箇所					
【 単位当り 】							
	1	箇所					
			1	1			

代価第23号

頁0042

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

			1/1/2	旦事未天伤必伤(NO/】 另	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
普通作業員					
		人			
無収縮モルタル					
鉄蓋用(25kg/袋)	0.009	m3			
【合計】					
	1	個			
【 単位当り 】					
	1	個			
je v v v v v v v v v v v v v v v v v v v					·

代価第24号

頁0043

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

【水迫事業実務必携(R6)】第一編-第2草-第9節-102貝 1							
数 量	単 位	単 価	金額	備 考			
	٨.						
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
1	個						
1	個						
	III-I						
		1 個	数量 単 位 単 価 人 1 個	数量 単位 単価 金額 人 1 個			

代価第25号

頁0044

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

【水迫事業実務必携(R6)】第一編-第2草-第9節-102貝 1							
数 量	単 位	単 価	金額	備 考			
	٨.						
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
1	個						
1	個						
	III-I						
		1 個	数量 単 位 単 価 人 1 個	数量 単位 単価 金額 人 1 個			

代価第26号

頁0045

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

【水迫事業実務必携(R6)】第一編-第2草-第9節-102貝 1							
数 量	単 位	単 価	金額	備 考			
	٨.						
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
1	個						
1	個						
	III-I						
		1 個	数量 単 位 単 価 人 1 個	数量 単位 単価 金額 人 1 個			

代価第27号

頁0046

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-56頁

名称・規格など	数 量	単 位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					労務費の1%を上限とする
	1	式			方務貨のI%を上限とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	П			

代価第28号

頁0047

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

1			1/NJ	自事業実務必携(R6)】第 _一	_編-第1草-第4節-192貝 1 箇所 当り
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			

代価第29号

頁0048

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

	隔 ⁻ 男1早 ⁻ 男4即 ⁻ 192貝 1 固川 ∃					
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考	
配管工						
割増単価非公表の為割増無し		人				
普通作業員						
		人				
諸雑費					W.7fe th 00 10 (b 1712) 1-7	
	1	式			労務費の1%を上限とする	
【合計】						
	1	箇所				
【単位当り】						
	1	箇所				

代価第30号

頁0049

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

【小旦争亲关榜必捞(RO)】 另一編-第1草-第4即-192貝 1 [
名称・規格など	数 量	単位	単 価	金 額	備考		
配管工							
割増単価非公表の為割増無し		人					
普通作業員							
		人					
諸雑費							
	1	式			労務費の1%を上限とする		
【合計】							
	1	箇所					
【 単位当り 】							
	1	箇所					
	1	L					

代価第31号

頁0050

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁 10 m 当り 単 価 金 額 考 名称・規格など 数量 単 位 配管工 割増単価非公表の為割増無し 人 普通作業員 人 【合計】 10 m 【 単位当り 】 1 m

代価第32号

頁0051

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

10 m 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
【合計】					
	10	m			
【 単位当り 】					
	1	m			

代価第33号

頁0052

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

			1/1/	担争某夫務必携(Kb) 】 射	一編-男2早-男0即-80貝 1 日 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					N/Zfath a sold [BD]] ve
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	П			
L	l .	L	<u> </u>		

代価第34号

頁0053

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

			£/3.	但事未大伤心伤(NO)】 为	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	П			

代価第35号

頁0054

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

名称・規格など	数 量	単 位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					労務費の1%を上限とする
	1	式			方務貨の1%を上版とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	П			

代価第36号

頁0055

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁 1 口 当り 単 価 金 額 名称・規格など 数量 単 位 考 配管工 割増単価非公表の為割増無し 人 普通作業員 人 諸雑費 労務費の1%を上限とする 式 【合計】 1 П 【 単位当り 】 \Box

代価第37号

頁0056

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁 1 口 当り 単 価 金 額 名称・規格など 数量 単 位 考 配管工 割増単価非公表の為割増無し 人 普通作業員 人 諸雑費 労務費の1%を上限とする 式 【合計】 1 П 【 単位当り 】 \Box

代価第38号

頁0057

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁

1 箇所 当り

		【水坦事業夫務业携(RO)】 第一欄一弟1草一弟4即一193頁					
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考		
配管工							
割増単価非公表の為割増無し		人					
普通作業員							
		人					
諸雑費					₩76 # の10/ と 7日] . トフ		
	1	式			労務費の1%を上限とする		
【合計】							
	1	箇所					
【 単位当り 】							
	1	箇所					
				1			

代価第39号

頁0058

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁

	•	i		追事業実務必携(R6)】第	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	П			
【 単位当り 】					
	1	П			

代価第40号

頁0059

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-194頁

1 箇所 当り

			1/1/1	旦事未天伤必伤(NO)】 为·	以傍(KO)】 身—編−男1早−男4即−194貝 1 固川 ヨリ		
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考		
配管工							
割増単価非公表の為割増無し		人					
普通作業員							
		人					
諸雑費					With the south of IIII) and		
	1	式			労務費の1%を上限とする		
【合計】							
	1	箇所					
【 単位当り 】							
	1	箇所					

代価第41号

頁0060

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-194頁

1 箇所 当り

			1/NJ	旦爭某夫務必携(Rb)】 弗_	- 編-第1早-第4即-194貝 1 固川 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】					
	1	箇所			
【 単位当り 】					
	1	箇所			
	1		<u> </u>	1	

代価第42号

頁0061

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-167頁

	1	i		自事業実務必携(R6)】第 _一	
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
土木一般世話役					
		人			
普通作業員					
		人			
小型バックホウ運転					
山積0.13m3[平積0.1m3]		目			
諸雑費					
	1	式			端数処理
1	1				
【合計】					
	100	m2			
【 単位当り 】					
	1	m2			

代価第43号

頁0062

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

			L/N/L	旦争某夫務必携(KO)】	・柵-男1早-男1即-179貝 10 M3 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
ダンプトラック運転					
		日			
【合計】					
	10	m3			
		ino ino			
【 単位当り 】					
	1	m3			

代価第44号

頁0063

合計】 10 m3						10 m3 当
人 合計】 人 10 m3 単位当り】	名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
合計】 10 m3 単位当り】 10 m3	山林砂防工					
合計】 10 m3 単位当り】 10 m3			Α			
10 m3 単位当り 】	I Ad I		, ,			
単位当り】						
		10	m3			
1 m3	【 単位当り 】					
		1	m3			

代価第45号

頁0064

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-161頁

			I/I/U	旦争耒夫務必携(KO)】 弗_	-柵-男1早-男1即-101貝 100 M3 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
土木一般世話役					
		人			
普通作業員					
		人			
小型バックホウ運転					
山積0.13m3[平積0.1m3]		日			
諸雑費					
	1	式			端数処理
【合計】					
	100	m3			
【 単位当り 】					
	1	m3			

代価第46号

頁0065

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁

				担争某夫務必携(KO)】 男→編−男1早−男1即−104貝 100 M3 ヨリ		
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考	
土木一般世話役						
					埋め戻し	
		人				
普通作業員						
		人			埋め戻し	
普通作業員					h. % deepp x	
		人			タンパ 締固め	
		- / (
小型バックホウ運転					投入	
山積0.13m3[平積0.1m3]		日			12/	
タンパ [°] 運転						
					タンパ締固め	
		日				
砂						
クッション用	126	m3			ロス率0. 26	
=∀ 1.4- ab.						
諸雑費					端数処理	
	1	式				
【合計】						
	100	m3				
【 単位当り 】						
	4	w- O				
	1	m3				

代価第47号

頁0066

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁

名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備 考								
数 量	単 位	単 価	金額	備考				
				埋め戻し				
	人							
	,			埋め戻し				
	人							
				h. % determine				
	λ.			タンパ 締固め				
	, ,							
				投入				
	日			18.75				
				タンバ締固め				
	日							
126	m3			ロス率0. 26				
				端数処理				
1	式							
100	m3							
1	m3							
	126	人 人 人 日 日 126 m3	数量 単位 単価 人 人 人 日 日 126 m3 1 式 100 m3	数量 単位 単価 金額 人 人 月 日 126 m3 1 式 100 m3				

代価第48号

頁0067

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁

【小担争来夫務必携(NO)】 第二編 ⁻ 第1早 ⁻ 第1即 ⁻ 104貝								
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考			
土木一般世話役								
					埋め戻し			
		人						
普通作業員								
		人			埋め戻し			
		人						
普通作業員								
		人			タンパ 締固め			
		7						
小型バックホウ運転					+n. 1			
山積0.13m3[平積0.1m3]		日			投入			
ダンパ。運転					 タンパ締固め			
		日			1777. WITH FILES			
二++ + LL : 建								
諸雑費					端数処理			
	1	式						
【合計】								
	100	m3						
【単位当り】								
	1	m3						

発生土運搬工

ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.13m3[平積0.10m3] DID区間なし 9.0km以下 タイヤ良好

施工代価表

代価第49号

頁0068

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-175頁 10 m3 当り 金 額 名称・規格など 数量 単 位 単 価 考 ダンプトラック運転 日 【合計】 10 m3【 単位当り 】 m3

代価第50号

頁0069

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

【水坦事業夫務业境(RO)】 帛一柵-帛1早-帛1即-1/0貝						
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備考	
普通作業員						
		ı				
		人				
再生クラッシャーラン					100. (05 (100) . (1.0. 05)	
RC-40	44. 45	m3			100*(35/100)*(1+0.27)	
タンパ。運転						
		目				
諸雑費						
	1				端数処理	
	1	式				
【合計】						
	100	m2				
【 単位当り 】						
	1	m2				

車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり アスファルト混合物(エコスラケ 入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第51号

頁0070

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

【水旦事業夫務必携(KO)】 第一欄一射1早~射1即~1/9貝							
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考		
土木一般世話役							
		人					
		7					
特殊作業員							
		人					
普通作業員							
		人					
アスファルト混合物							
エコスラク゛入り再生密粒度アスコン(20)	12. 573	t			100*(5/100)*2.35*(1+0.07)		
アスファル・乳剤							
PK-3 プライムコート用	126	L					
振動ローラ運転							
		日					
振動コンパクタ運転							
		日					
砂散布費							
	1	式			(労+機)の3%		
諸雑費							
	1	式			(労+機)の17%を上限とする		

車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第51号

頁0071

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

			I/N/	旦争某夫務必携(Kb)】	·榊-男1早-男1即-179貝 100 M2 ヨリ
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備考
【合計】					
	100	m2			
	100	IIIZ			
【 単位当り 】					
	1	m2			
			ļ		

昼間勤務(8:00~17:00) 実働8時間(交替要員無し)

施工代価表

代価第52号

頁0072

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R6)】Ⅱ-5-21-1

1 式 当り

			,	个工事保华惧异基华青(尹	や 囲 桶 / (KO) 】 Ⅱ -5-21-1
名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金額	備 考
交通誘導警備員B					
昼間勤務(8:00~17:00) 実働8時間(交替要員無し)		人			
【合計】					
	1	式			
【 単位当り 】					
	1	式			
	1	1	ļ	1	

施工パッケージ

頁0073

積算単位:m

区分	代表機労材規格	構成比	単 価	補正式	備考
K	機械	6. 05			
東京					
K1	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4. 09			令和7年度版建設機械等損料表11-9
東京					
R	<u> </u>	55. 5			
東京					
R1	特殊作業員	19. 28			
東京					
R2	土木一般世話役	9.9			
東京					
R3	普通作業員	8. 33			
東京					
Z	材料	38. 45			
東京					
Z1	ブ゛レート゛(コンクリートカッタ) 径22インチ	35. 21			
東京					
Z2	カ゛ソリン レキ゛ュラー スタント゛	2. 19			
東京					

施工パッケージ

施工第1号

頁0074

積算単位:m

	T		İ		横昇単位:n
区分	代表機労材規格	構成比	単 価	補正式	備考
	*** 単位当り ***				
		-			
	積算単価 (地区:008 矢板 (09 栃木県)/2025-09-10)				
	標準単価				
		-			
		-			
		-			
		1			
		1			

コンクリート

小型構造物,人力打設,生コンクリート 高炉・普通 18-8-25(W/C指定なし),-,一般養生,-,有り,-

施工パッケージ

施工第2号

頁0075

【土地改良工事積算基準(土木)(R6)】施工パッケージ 3-②

積算単位:m3

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			工艺以及工事很养巫平(工术)	
区分	代表機労材規格	構成比	単 価	補正式	備考
K	機械	0			
東京					
R	分務	49. 95			
東京					
R1	普通作業員	30. 88			
東京					
R2	土木一般世話役	8. 85			
東京					
R3	特殊作業員	7. 87			
東京					
Z	材料	50.05			
東京					
Z1	生コンクリート 高炉・普通 18-8-25(W/C指定なし)	50.05			現場付近道路渡し
東京					
	*** 単位当り ***				
	積算単価 (地区: 008 矢板 (09 栃木県)/2025-09-10)				
	標準単価				

公表単価一覧表

1/2ページ

工事名: 配水管布設工事 第10号

名称	規格	単位	単価:円		用区		備考
PVジョイント片落管	PE管用 内面粉体 HPPEφ100×VPφ75	個	58,200	112	73	0	
VP用鋳鉄曲管 45°	内面粉体 Ø 75 離脱防止金具付	個	38,700			0	
サドル分水栓キャップ	φ 20	個	890			0	
ロケーティングワイヤー	100m=1巻	m	350			0	,
管明示テープ	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m	110			0	142
PVジョイント	PE管用 内面粉体 φ75	個	43,300			0	
仕切弁筺	浅埋用、φ50~φ200 座台共	基	105,000			0	
PE挿口付鋳鉄製フランジ付T字管	φ 100 × 75 7.5K	個	98,100			0	
地下式単口消火栓 (浅埋用)	内面粉体 φ75×65	基	106,000			0	-
消火栓用鉄蓋	円形 ϕ 600 鉄蓋、受枠共	組	138,000			0	9,1
消火栓・空気弁用 ボックス	上部壁 内径600 H200	個	53,000			0	
消火栓・空気弁用 ボックス	下部壁 内径600 H300	個	37,000			0	
消火栓・空気弁用 ボックス	底版 内径600 H40	個	32,000			0	
フランジ接合材	φ 75 芯金入パッキン、ステンホールト・ナット共	組	13,900			0	
分水サドル	PE管用 サドル式 φ100×50 フィルム共	個	75,000			0	
分水サドル	PE管用 サドル式 φ100×20 フィルム共	個	28,700			0	1
分水サドル	塩ビ管用 φ75×20 フィルム共	個	19,700			0	
メーターバルブ伸縮	φ 20	個	19,300			0	
メーターバルブ伸縮	φ 13	個	13,200			0	
メーターユニオン(回転式)	φ 20	個	5,840			0	
メーターユニオン(異 径、回転式)	φ 13 × 20P	個	5,450			0	
ボール式止水栓	φ 20	個	10,600		=	0	
止水栓筐(蓋FCD)	SSD100 100 × 450	個	5,960			0	

(備考)

- 1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。
- 2 適用区分に〇印があるものは、下記の価格を示す。

「機」:機械器具等の損料または賃料

「労」: 労務費「材」: 材料費

公表単価一覧表

2/2ページ

工事名: 配水管布設工事 第10号

名称	規格	単位	単価:円	適機	用区	分 材	備考
止水栓筐(蓋枠FC D)	SSDF100 100 × 450	個	10,000	1720	//	0	
伸縮可撓離脱防止 継手	P50	個	7,180			0	
伸縮可撓離脱防止 継手	P20	個	2,430			0	
伸縮可撓離脱防止 継手	P20×V13	個	2,470			0	
量水器撤去工(再利用)	φ20 量水器、筐	箇所	3,680		0		
量水器撤去工(再利用)	φ13 量水器、筐	箇所	3,199		0		
,			10		3.		
	2		10				
	. :						
	e						
							×
		38					
iii							8

(備考)

- 1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。
- 2 適用区分に〇印があるものは、下記の価格を示す。

「機」:機械器具等の損料または賃料

「労」: 労務費「材」: 材料費

配水管布設工事安沢2地区数量計算書

1. HPPE ϕ 100 mm 存	設 工					
1) HPPE <i>ϕ</i> 100mm 布 設	、工 L=	320.99	m	(水平距離 L=	320.99	m)
2) 仕切弁設置工	φ	100mm		3 か所		
3) 消火栓設置工	φ	75mm		1 か所		
4) 給水管分岐替工				1 式		
2. HPPE ϕ 75 mm 有	設工					
1) HPPE ϕ 75mm 布 設	エ L=	12.00	m	(水平距離 L=	12.00	m)
2) 仕切弁設置工	ϕ	75mm		1 か所	is vi	
3) 消火栓設置工	ϕ	75mm		か所		
4) 給水管分岐替工				1 式		
3. PP ϕ 50 mm 布設	エ					
1) PP ϕ 50mm 布設工	L=		m	(水平距離 L=		m)
2) 給水管分岐替工				式		

1. $HPPE \phi 100mm 布設工$

1). HPPE ϕ 100mm布設工 L = 320.99 m (水平距離 L = 320.99 m)

3). 消火栓設置工 ϕ 75 mm 1 か所

4). 給水管分岐替工 1 式

- 1-1). HPPE φ 100mm布設工
- 1-2). 仕切弁設置工
- 1-3). 消火栓設置工

配管材料集計表

HPPE ϕ 100

HPPE φ 100	·								
名 称	形状・寸法	単位	L			数量	単位長	延長	備考
1)HPPE布設工	φ 100mm								
EF 直 管	φ 100 × 5m	本	(62+2) 64			64		47	切管2本
EFベンド(両受)	φ 100 × 45°	個	3			3			
EF片受ベンド	φ 100 × 45°	個	1			1			
EFチーズ (両受)	φ 100 × 100	個	1			1			
EF ソケット	φ 100	個	6			6			
VP 用 異 種 管 継 手 (HPPE100 × VP75)	φ 100 × 75	個	1			1			
VPベンド(両受)	ϕ 75 × 45°	個	2			2			
VP 直 管	ϕ 75 × 5m	本	1			- 1			
K 型 特 殊 押 輪	付属品含む <i>ϕ</i> 100	組							
分水栓キャップ	ϕ 30	個							
分水栓キャップ	φ 20	個	1			1			
ロケーティング ワ イ ヤ ー		m	320. 99			321.0			
埋設シート	中国150mm	m	320. 99			321.0			
明示テープ	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m	151.3	*	8	151.3			
			※ 320	0.99 / 5 :	× 4 × 0.	125× π	× 1.5		
	-					-			
2) 仕切弁設置工	(3か所)								
PE挿し口付ソフト シ ー ル 仕 切 弁	φ 100	基	3			3			
仕 切 弁 鉄 筺	浅埋用 φ50~200座台共	基	3		(t	3			
3) 消火栓設置工	(1か所)								
PE 挿 し ロ 付 鋳 鉄 製 T 字 管	φ 100 × 75	個	1			1			
ボール式補修弁	φ 75 × 150	個	1			1			
単口消火栓	浅埋形·空気弁付 φ75×65	個	1			1			
鉄 蓋	消火栓用鉄蓋 円形φ 600 鉄蓋、受枠共	組	1			1			
消火栓・空気弁 用 ボ ッ ク ス	上部壁 内径600 H200	組	1			1			
消火栓・空気弁用 ボックス	下部壁 内径600 H300	個	. 1			1			
消火栓・空気弁用 ボックス	底版 内径600 H40	個	1			1			
フランジ接合材	φ75芯金入パッキン、ステン レスボルト、ナット共	組	2			2			
	L				1				

切 管 組 合 せ 調 書

HPPE φ 100mm直管 1 本延長= 5.00 m

	ΠΙΙΕΨ		261/	一人型件	5.00 m		
番号	切 管 組 合 せ	原管 形状	管種	有効長	残管長	切断 口数	備考
)						
)———						
)—————————————————————————————————————						
)				-		
)						
)						
)	#S					
)———						
							
10)	EF直管	HPPE	2. 21	2. 79	4	
11	0.89 0.38 0.38 0.30 0.72 0.30 0.34 0.64 0.34	EF直管	HPPE	4. 12	0.88	2	
	1. 03			4. 12	0.00		
				-			
							
нг	11 *			6. 33	3. 67	6	

切 管 組 合 せ 調 書

VP φ 75mm直管 1 本延長= 4.00 m

番号	切 管 組 合 せ	原管 形状	A A Warmer of the	有効長		切断 口数	備考
1	①HPPE φ 100→既設75接続 ②HPPE φ 75L2既設接続 11 0.71 0.71	VP直管	VP	1. 42	2. 58	2	
)———						
)———						
							
							
			12				
							
			64	***(***********************************			
)					***************************************	
			(F)				
)———						
	* * :						

		-		au //			***************************************
2							
20							
計	0 本			1. 42	2. 58	2	

労務費集計表

HPPF φ 100

HPPE φ 100									
名 称	形状・寸法	単位	L					計	備考
1)HPPE布設工	φ100mm								
ポリエチレン管据 付 エ	φ100(EF接合)	m	※ 1 318. 41	4.				318. 41	
ポリエチレン管継 手 エ	φ100(EF接合)		85			歩掛): 10 歩掛×0.7		85	
ポリエチレン管 切 断 エ	φ100		(6+1) 7					7	既設管1
メカニカル継手エ	離脱防止継手 <i>ϕ</i> 100		1					1	
メカニカル継手エ	離脱防止継手 ϕ 75		5					5	
分水栓止工	φ30	か所							
分水栓止工	φ 20	か所	1					1	
通水試験工	φ50~800	m	320. 99					320. 99	
管明示シートエ		m	320. 99					320. 99	-
管明示テープエ	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m	320. 99					320. 99	
ロケーティンク・ワイヤーエ		m	320. 99					320. 99	
既設仕切弁・消火栓撤去		kg	83. 0					83. 0	別紙計算書 既設管接続4
既設塩ビ管切断	φ 75		6		(仕切弁)			6	別紙撤去工2
			※ 1	320. 99 -		= 318.41	 m 		
2) 仕切弁設置工	(3か所)								
仕切弁設置工	縦型 φ100	基	3					3	
設 置 エ	底版有り	か所	3					3	
		_							
3) 消火栓設置工	(1か所)		-						
消火栓設置工	地下式単口消火栓	か所	1					1	
設置工		か所	1					1	
フランジ継手工	φ75	か所	1					1	
		-					15		

1-4). 給水管分岐替工

				 								(2/3)
集	+							23	24	25	26	小計
サドル分水栓	φ50											
HPPE用	φ40											
φ100 ×	φ30								-			
	φ 25											
	φ20								1	1	1	3
サドル分水栓 VP用	φ75×20							1				1
サドル分水栓 PP用	φ 40 × 25											
	φ 40 × 20											
PE ソ ケ ッ ト	φ50					-						
	φ40											
	φ30											
	φ20	0.										
	φ13											
PE 異径ソケット	ϕ 40 × 30											
	ϕ 30 × 25			14	-							
	ϕ 25 × 20											
	ϕ 20 × 13								-			
メーターバルブ	φ20										1	1
	φ13							1	1	1		3
PE チ ー ズ	φ40											
	ϕ 30 × 20					8						
	ϕ 25 × 20											
	φ20											
ポリエチレン管	φ50											
30.00	φ40											
	φ30											
	φ 25											
	φ20							44.9	39.9	30.2	27.5	142.5
	φ13											
メーターユニオン	φ50											
回 転 式	φ 40											
	φ30											ī.
	φ 25											
	φ20										2	2.0
	ϕ 20 × 13							2	2	2		6.0
止 水 栓	φ40											
(PE 用)	φ30						-					
	φ 25	-										
	φ20							. 1	- 1	1	1	4
止 水 栓 筐	樹脂製							1	1	1	1	4
	鋳鉄製											
止 水 栓 鉄 筐	丸型											
埋設シート	B-150							1.8	3.0	2.4	2.0	9.2
標 示 杭			2202 200 200									
メーターユニオン	φ20							3	3	3	3	12
	ϕ 20 × 13											0
3	φ13											
エラスジョイント	φ13											
ロケーティングワイヤー								1.8	5.0	4.4	3.0	14.2
離脱防止継手	φP50											
	φP20										1	1
	φ P20 × V13							1	1	1		3
	φ P20 × P13											
				_								

						 		 		(,	3/3)
集	+	©	27	28					小計	合 討	F
サドル分水栓	φ50	1			_				1	1	個
HPPE用	φ40										
φ100 ×	φ30										
A BOOK STREET, MANAGEMEN	φ 25										
141	φ20		1	1					2	5	個
サドル分水栓 VP用	φ 75 × 20									1	個
サドル分水栓 PP用	φ 40 × 25										
	φ 40 × 20							3			
PE ソ ケ ッ ト	φ50										
	φ40										
	φ30										
	φ20									=	
	φ13										
PE 異径ソケット	ϕ 40 × 30										
35000 S4000	ϕ 30 × 25										
	ϕ 25 × 20										
	ϕ 20 × 13										
メーターバルブ	φ20									1	個
	φ13		1	1					2	5	個
PE チ ー ズ	φ40										
	ϕ 30 × 20										
	ϕ 25 × 20										
	φ20										
ポリエチレン管	φ 50	2.0							2.0	2.0	m
	φ40										
	φ30										
	φ 25										
	φ20		50.6	47.7					98.3	240.8	m
	φ 13										
メーターユニオン	φ 50				l .						
回 転 式	φ 40										
	φ30										
	φ 25						33				
	φ20								7	2	個
	ϕ 20 × 13		2	2					4	10	個
止 水 栓	φ 40										
(PE 用)	φ30										
	φ 25			9					180		
	φ20		1	1					2	6	個
止 水 栓 筺	樹脂製									4	個
	鋳鉄製		1	1					2	2	個
止 水 栓 鉄 筺	丸型										
埋設シート	B-150	2.0	5.6	3.0					10.6	19.8	n
標 示 杭											
メーターユニオン	φ 50	1							1	1	個
	φ20		3	3					6	18	個
	ϕ 20 × 13								0	0	個
	φ13										個
エラスジョイント	φ 13										個
ロケーティングワイヤー		2.0	5.6	3.0					10.6	24.8	n
離脱防止継手	φP50	1							1	1	個
	φ P20									1	個
	φ P20 × V13		1	1					2	5	個
	ϕ P20 × P13										

														(2/3
集	+	13	14	A	19	20	®	21	22	23	24	25	26	小 計
配管工		1												
分水栓建込工	φ50	T												0
HPPE用	φ40													
φ100 ×	φ30													
	φ 25													
	φ20	-									1	1	1	3
サドル分水栓 VP用	φ75×20									1				1
分水栓建込工 PP用	φ 40 × 25													
	φ 40 × 20													
ポリエチレン管	φ50													0.0
据付工	φ40													
	φ30													
	φ25										- 4			
	φ20									44.9	39.9	30.2	27.5	142.5
	φ13													0.0
ポリエチレン管	φ 50													0
継 手 エ	φ 40													
	φ 40 φ 30													
	φ 25													
	φ20 φ20									3	3	3	4	13
	φ13									1	1	1		3
ポリエチレン 管	φ 50											•		0
切断 エ	φ 40													
9) 🕅 工	φ 40 φ 30													
	φ35 φ25													1
//	φ23 φ20									3	3	3	4	13
	φ 20 φ 13									3	0	0		0
止 水 栓 取 付 工	φ13 φ40							-	-					
(筺 有 り)	φ30 φ25						100							
	φ25 φ20									1	1	1	1	4
年四二~ 1 丁	φ20 B-150							-	-	1.8	3.0	2.4	2.0	9.2
管明示シートエ					<u> </u>			-	-	1.0	3.0	2.4	2.0	9.2
塩ビ管切断工	φ20									1	1	1		3
た が	φ13						-			-		-		3
塩ビ管継手工	φ20													0
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	φ13												-	
メーター移設工	φ20							-					1	1
	φ13									1	1	1		3
9														
A ²⁰														
								X						
=					1									
#			0											
									2					

(3/3)

				,	 						(3/3)
集	†	©	27	28					小計	合	計
分水栓建込工	φ 50	1							1	1	箇所
HPPE用	φ40										12171
φ100 ×	φ30										
Portion 800	φ25									0	箇所
	φ20		1	1					2	5	箇所
サドル分水栓 VP用	φ75×20			-					0	1	箇所
分水栓建込工 PP用	φ 40 × 25										
A Programme of the substitute	φ 40 × 20										
ポリエチレン管	φ50	2.0							2.0	2.0	m
据 付 工	φ40										
1000 1000	φ30										
	φ 25									0.0	m
2	φ20	2	50.6	47.7					98.3	240.8	m
	φ13								0.0	0.0	m
ポリエチレン管	φ 50	2							2	2	
継手工	φ40									3,000	10(S)
\$400 (\$100.00)	φ30										
	φ 25									0	
	φ20		3	3					6	19	П
<u> </u>	φ13		1	1					2	5	П
ポリエチレン管	φ 50	2							2	2	
切断工	φ40										
	φ30										
	φ 25									0	
* _	φ20		3	3					6	19	П
	φ13								0	0	П
止水栓取付工	φ 40										
(筐 有 り)	φ30										
	φ25									0	箇所
	φ20		1	1					2	6	箇所
管明示シートエ	B-150	2.0	5.6	3.0					10.6	19.8	m
塩ビ管切断工	φ20	110000									
	φ13		1	1					2	5	П
塩ビ管継手工	φ20										
	φ13								0	0	П
メーター移設工	φ20									1	基
	φ13		1	1					2	5	基
,											
2	25										
								-			
					1.0						
			L	L							

2. $HPPE \phi$ 75mm布設工

- 1). HPPE ϕ 75mm布設工 L = 12.00 m (水平距離 L = 12.00 m)
- 2). 仕切弁設置工 ϕ 75 mm 1 か所

2-1). HPPE φ 75mm布設工

2-2). 仕切弁設置工

配管材料集計表

HPPE φ 75

EF 直 管 φ 75 × 5m 本 2 (2+0) 2 (2+0) 2 (Fベンド(商受) φ 75 × 45° 個	HPPE ϕ 75										
EF 直 管 ゆ 75 × 5m 本 2 (2+0) 2 EFボンド(両受) ゆ 75 × 45° 個	名 称	形状・寸法	単位	L1	L2			数量	単位長	延長	備考
FF (1)HPPE布設工	φ 75mm									
EF 片 受 ベンド (向 受) 75 × 45°	EF 直 管	φ 75 × 5m	本		2						
EF ソケット ゆ 75 個 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	EFベンド(両受)	φ 75 × 45°	個								
EF 片 受 付 の 75 × 50 個 1 1 1 EF 片 受 付 の 75 × 50 個 1 1 1 PE 博 口 付 會	EF片受ベンド	φ 75 × 45°	個								
FF	EF ソケット	φ 75	個								
レデューサ ゆ 75 × 30 個 P 管 帽 ゆ 75 個 JE 挿 し 口 付 検 チャック フィヤー m 12.00 12.00 埋 設 シート 幅150mm m 12.00 12.00 明 示 テーブ 幅30mm 長さ20m/個 年号入 m 4.1 ※ 4.1 VP用異種管継手 (HPPE75 × VP75) ゆ 75 個 1 1 VPベンド(両受) ゆ 75 × 45° 個 2 2 2 W 12.00 / 5 × 4 × 0.090 × π × 1.5 2 2 1 PE様し口付ソフトシール仕切弁 (50~200座台共 を 50~200座台共 を 60~200座台共 を 60~200座台共 を 75 × 150 基 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	レデューサ	φ 100 × 75	個		1			1			
P 管 帽 ゆ 75 個 PE 挿 し 口 付	EF 片 受 レデューサ	ϕ 75 × 50	個								
		φ 75	個								
型 設 シート 幅150mm m 12.00 12.00 12.00 12.00 13.00 12.0	鋳 鉄 製 T 字 管	ϕ 75 × 75	個								
明示テープ 幅30mm 長さ20m/個 年号入 m 4.1 ※ 4.1			m		12. 00	**		12. 00		4.	
VP用異種管維手 (HPPE75 × VP75) ゆ 75 個 1 1 VPベンド(両受) ゆ 75 × 45° 個 2 2 ※ 12.00 / 5 × 4 × 0.090 × π × 1.5 2) 仕切弁設置工 (1か所) (1か所) PE挿にロ付ソフト シール仕切弁 シール仕切弁 (4 切 弁 鉄 筐) 基 1 1 仕 切 弁 鉄 筐 (か所) 浅埋用 φ50~200座台共 基 1 1 ボール式補修弁 (カア5 × 65 基 1 1 ブランジ接合材 (F形 φ75 組 フランジ接合材 (F形 φ75 経		幅150mm	m		12. 00			12. 00	8		
(HPPE75 × VP75) ゆ 75	1	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m		4. 1	*		4. 1			
 ※ 12.00 / 5 × 4 × 0.090× π × 1.5 ②)仕切弁設置工 (1か所) 単 口付ソフト シール仕切弁 を	VP 用 異 種 管 継 手 (HPPE75 × VP75)	ϕ 75	個		1			1			
2) 仕切弁設置工 (1か所) PE挿しロ付ソフト シール仕切弁 ク 75 基 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	VPベンド(両受)	ϕ 75 × 45°	個		2			2			
PE挿しロ付ソフト シール仕切弁 Φ 75 基 1 1 仕切弁鉄 (サインの) 基 1 1 3) 消火栓設置工 (か所) (か所) (か所) ボール式補修弁 Φ 75 × 150 個 単口消火栓 (大全の) (大金) 基 フランジ接合材 (日子形) Φ 75 日					※ 12	2.00 / 5	× 4 ×	0.090×	π × 1.5	j	
PE挿しロ付ソフト シール仕切弁 Φ 75 基 1 1 仕切弁鉄 (サインの) 基 1 1 3) 消火栓設置工 (か所) (か所) (か所) ボール式補修弁 Φ 75 × 150 個 単口消火栓 (大全の) (大金) 基 フランジ接合材 (日子形) Φ 75 日		a									
シール仕切弁 Φ 75 仕切弁鉄 浅埋用 φ50~200座台共 基 3) 消火栓設置工 (か所) ボール式補修弁 Φ 75 × 150 個 単口消火栓 浅埋形・空気弁付 φ75×65 基 フランジ接合材 GF形 Φ75 組 フランジ接合材 RF形 Φ75 組	2) 仕切弁設置工	(1か所)									
在 切 升 鉄 医 φ50~200座台共 基	PE挿し口付ソフト シ ー ル 仕 切 弁	φ 75	基		1			. 1			
ボール式補修弁 φ 75 × 150 個 単 口 消 火 栓 炭埋形・空気弁付 本 75×65 基 フランジ接合材 GF形 φ 75 組 フランジ接合材 RF形 φ 75 組	仕 切 弁 鉄 筺		基		1			1			
ボール式補修弁 φ 75 × 150 個 単 口 消 火 栓 炭埋形・空気弁付 本 75×65 基 フランジ接合材 GF形 φ 75 組 フランジ接合材 RF形 φ 75 組											
単 口 消 火 栓	3) 消火栓設置工	(か所)						12 0			
平 1 月 火 柱 φ75×65 巻	ボール式補修弁		個								
フランジ接合材 RF形 φ75 組	単口消火栓	浅埋形・空気弁付 φ75×65	基								
	フランジ接合材	GF邢 Φ75	組	Œ			ħ				
消火栓用土留筐 DP=0.70m用 組 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	フランジ接合材	RF形 φ75	組		<u>r</u>						
	消火栓用土留筺	DP=0.70m用	組								
								. = .			
											1

労務費集計表

HPPE φ 75

HPPE ϕ 75									
名 称	形状・寸法	単位	L1	L2				計	備考
1)HPPE布設工	ϕ 75mm								
ポリエチレン管 据 付 エ	φ75(EF接合)	m		※2 11. 24				11. 24	
ポリエチレン管 継 手 エ	φ100(EF接合)			1		8		1	a.
ポリエチレン管 継 手 エ	φ75(EF接合)			4	I CONTRACT SECONDARION INC.	歩掛): 1億 歩掛×0.7		4	
ポリエチレン管 切 断 エ	φ75								
メカニカル継手工	a 離脱防止継手 φ75			6				6	
メカニカル継手 取 外 し エ	φ75 (P管帽)								
通水試験工	φ50~800	m		12. 00		23		12. 00	
管明示シートエ		m		12. 00				12. 00	
管明示テープエ		m		12. 00				12. 00	
ロケーティンク゛ワイヤーエ		m		12. 00	1:	5		12. 00	
既設仕切弁・消火栓 撤去	(4)	kg					=	7	PIT = D. 600 + 0 4 ± 0
既設塩ビ管切断	φ75			2				2	既設管接続2
	E)		※ 2		. 76 = 1	1. 24 m			
2) 仕切弁設置工	(1か所)		100				=		
仕切弁設置工	縦型 φ75	基		1				1	
仕切弁ボックス 設 置 エ	底版有り	か所		1	2			1	
e)									
	0								
3) 消火栓設置工	(か所)								
消火栓設置工	地下式単口消火栓	か所							
消 火 栓 ボ ッ ク ス 設 置 エ	,**	か所							
フランジ継手工	φ75	か所							
			E						

工種別 十工総括表

名 称	HPPE φ 100	HPPE φ75	給水管 分岐土工			単位	体積·面積 小 計	計	合 計	備考
舗装版切断 As舗装版	654.060	24.000	146.200			m	824.260	824.260	824	t= 15cm以下
舗装版切断 Co舗装版	654.060	24.000	140.200			m	824.200	024.200	024	t= 15cm以T
舗装版直接										As版
掘削積込	195.814	7.200	25.650			m ²	228.664	228.664	229	t= 5cm Co版
Co版直接 掘削積込			0.131			m ²	0.131	0.131	0.1	t= 5cm
人力掘削	0.369					m ³	0.369	0.369	0.4	
機械掘削	172.139	6.048	32.403			m ³	210.590	210.590	211	-
山砂埋戻	98.270	3.456	14.949			m ³	116.675	116.675	117	
再生骨材埋戻	2.548		2.082			m ³	4.630	4.630	5	RC-40
発生土埋戻			11.879			m ³	11.879	11.879	12	
残土処分	172.508	6.048	19.189			m ³	197.745	197.745	198	
アスファルト廃材処理	9.790	0.360	1.283			m ³	11.433	11.433	. 11	
コンクリート廃材処理			0.131			m ³	0.131	0.131	0.1	
路盤工	193.814	7.200	7.440	_		m ²	208.454	208.454	208	RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	195.814	7.200	25.650			m ²	228.664	228.664	229	t=5cm
コンクリート復旧	8		0.131			m ³	0.131	0.131	0.1	t=5cm
·										
泥水運搬工	0.752	0.028	0.168	-		m ³	0.948	0.948	1	
									0	
	,									
9		3								
										1
,										
20					н					

1. 車道 (DP=1.20m)

別紙県道位置

2. 車道 (DP=0.70m)

3. 下越工(1)

4. 下越工(2)

5. 下越工(3)

6. 下越工(4)

7. 下越工(5)

8. 下越工(6)

9. 下越工(7)

10. 下越工(8)

11. 下越工(9)

$$NO 21 + 42 98 \sim NO 21 + 45 02$$

12. 栓止工 (既設管 φ 100)

13. 既設仕切弁・消火栓撤去エ - 1 か所

口径 · 工種別数量計算書 管布設土工集計 (1/2)2 3 (5) 6 7 8 4 単位 体積·面積 ϕ 100 考 称 名 小 計 DP=1.20m DP=0.70m 車道区間 車道区間 下越工(1) 下越工(2) 下越工(3) 下越工(4) 下越工(5) 下越工(6) 舗装版切断 641.980 t= 15cm以下 As舗装版 641.980 m 舗装版切断 t= 15cm以下 Co舗装版 m 舗装版直接 As版 m^2 192.594 掘削積込 192.594 t= 5cm 舗装版直接 Co版 m^2 掘削積込 t= 5cm m^3 人力掘削 m^3 168.520 機械掘削 168.520 m^3 97.260 山砂埋戻 97.260 m^3 再生骨材埋戻 RC-40 m^3 発生土埋戻 m^3 168.520 残土処分 168.520 m^3 9.630 アスファルト廃材処理 9.630 m^2 コンクリート廃材処理 RC-40 m^2 192.594 t=35cm 192.594 路盤工 m^2 192.594 t=5cm アスファルト復旧 192.594 H=2.0m 土留工 m 土留工 m H=2.5m m^3 泥水運搬工

口径・工種別数量計算書 管布設土工集計

口径"上悝別剱	里门昇盲		官 177	改 工 -							(2/2)
名称	9 φ100	10 φ 100	① <i>ф</i> 100	① 既設管φ100	①3 既設仕切弁・		単位	体積•面積	計	合 計	備考
2000 HP00	下越工(7)	下越工(8)	下越工(9)	栓止工 φ20	既設仕切弁・ 消火栓撤去			小 計			
舗装版切断 As舗装版			4.080	4.000	4.000		m	12.080	654.060	654	t= 15cm以下
舗装版切断 Co舗装版 舗装版直接							m				t= 15cm以下 As版
描表版直接 掘削積込 舗装版直接			1.220	1.000	1.000		m ²	3.220	195.814	196	t= 5cm Co版
掘削積込							m ²				t= 5cm
人力掘削				0.369			m ³	0.369	0.369	0.4	
機械掘削			1.440	0.950	1.229		m ³	3.619	172.139	172	
山砂埋戻			1.010				m ³	1.010	98.270	98	
再生骨材埋戻				1.319	1.229		m ³	2.548	2.548	3	RC-40
発生土埋戻							m ³				
残土処分			1.440	1.319	1.229		m ³	3.988	172.508	173	
アスファルト廃材処理		·	0.060	0.050	0.050		m ³	0.160	9.790	10	
コンクリート廃材処理			1.220				m m²	1.220	193.814	194	RC-40 t=35cm
<u>路盤工</u> アスファルト復旧			1.220	1.000	1.000		m ²	3.220	195.814	196	t=5cm
土留工			1.220	1.000	1.000		m	0.220			H=2.0m
土留工							m				H=2.5m
泥水運搬工		4.					m ³		0.752	1	
								ne ne			
-											
						12					
									1		
				-8							
									-		

口径 · 工種別数量計算書

口径 工種別数量計			
管 布 設 土 工	② HPPE ϕ 100mm DP= 0.70 m		
車道区間	L= 320.99 m		
名 称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	2.000 × 320.99	641.980	t=15cm以下
舗装版切断 Co舗装版	×		t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	0.600 × 320.99	192.594	As版 t= 5 cm
舗装版直接 掘削積込	×		Co版 t= 5 cm
人力掘削	×		
機械掘削	0.525 × 320.99	168.520	
山砂埋戻	0.303 × 320.99	97.260	
再生骨材埋戻	×		RC-40
発生土埋戻	×		
残土処分	0.525 × 320.99	168.520	
アスファルト廃材処理	0.030 × 320.99	9.630	
コンクリート廃材処理	×		DO 12
路盤工	0.600 × 320.99	192.594	RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	0.600 × 320.99	192.594	t= 5cm
		-	
÷			
-			
2			

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
	のmm(車道区間) 再生密粒度As (20) -50 t=5cm B盤工 (RC 40) 埋設シート(B=150)	JA III
A O소보 보는 LET NEC	既設舗装 t=5cm	
AS舗装版切断 t= 15cm以下	1.000 × 2	2.000 m/m
舗装版直接掘削積込 t= 5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
機械掘削	0.600 × 0.875 × 1.000	0.525 m ³ /m
山 砂 埋 戻	0.600 × 0.525 × 1.000 - 0.012	0.303 m ³ /m
残土処分(As塊)	0.600 × 0.050 × 1.000	0.030 m ³ /m
残土処分(土砂)	機械掘削	0.525 m ³ /m
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
路盤工(RC-40) t=35cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
管 体 積	$0.125^2 \times \pi / 4 \times 1.000$	0.012 m ³ /m
	, , ,	
29		g

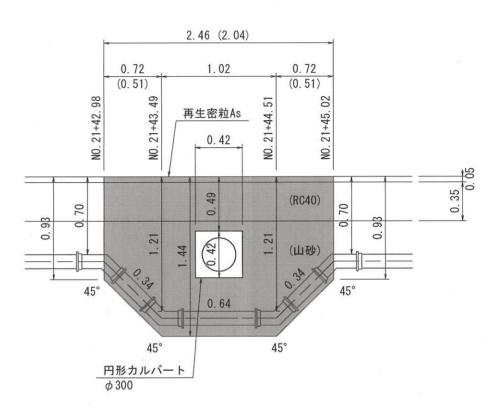
口径 · 工種別数量計算書

土工	⊕ T +4 T /\$\;	IDDE / 100					
	① 下越工(9)H	IPPE ϕ 100m	nm				
				n=	1 か所		
名 称	i i	計	算	式		体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	4.08					4.080	t=15cm以下
舗装版切断 Co舗装版							t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	1.22					1.220	As版 t= 5 cm
舗装版直接 掘削積込							Co版 t= 5 cm
人力掘削							
機械掘削	1.44					1.440	
山砂埋戻	1.01					1.010	
再生骨材埋戻							RC-40
発生土埋戻	-	250					
残土処分	1.44					1.440	
アスファルト廃材処理	0.06					0.060	
コンクリート廃材処理							RC-40
路盤工	1.22					1.220	t=35cm
アスファルト復旧	1.22					1.220	t= 5cm
土留工							H=2.5m
	-					-	
	8						
	-						
			-				
				-15-cm			
1							
	¥						
			-				
	-					ā	

下越工(9)土工算出図

(1か所当り)

B = 0.60 m



既設舗装 t=5cm

As舗装版切断(t=15cm以下)	2.04	× 2				=	4.08 m
舗装版直接掘削積込(t=5cm)	2.04	× 0.60				=	1.22 m ²
機械掘削	{ (1.39	0.88 + × 1.02	1.39) × - 0.42 ×		0.51 × 2 + × 0.60	=	1.44 m ³
表層(再生密粒As(20)-50) t=5cm	2.04	× 0.60				= "	1.22 m ²
路盤工(RC40) t=35cm	2.04	× 0.60				=	1.22 m ²
山砂埋戻	{ (1.04	0.53 + × 1.02	1.04) × - 0.42 ×	1/2 × 0.42 }		=	1.01 m ³
残土処理(土砂)						=	1.44 m ³
残土処理(As塊)	1.22	× 0.05				Ξ	0.06 m^3

口径·工種別数量計算書

<u>口径"工程別数重計</u> 土工	并官				
TT	⑫ 栓止工	φ 20(既設管 φ 1	100) DP=	1.20 m	
			n= 1 か	所	
名称		計算	式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	4.000 × 1	=		4.000	t=15cm以下
舗装版切断 Co舗装版	×				t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	1.000 × 1			1.000	As版 t= 5 cm
舗装版直接 掘削積込	×				Co版 t= 5 cm
人力掘削	0.369 × 1			0.369	
機械掘削	0.950 × 1			0.950	
山砂埋戻	×				
再生骨材埋戻	1.319 × 1			1.319	RC-40
発生土埋戻	×				
残土処分	1.319 × 1			1.319	
アスファルト廃材処理	0.050 × 1			0.050	
コンクリート廃材処理	×				RC-40
路盤工	×				t=35cm
アスファルト復旧	1.000 × 1			1.000	t= 5cm
- 7			-		<u></u>
					_
				7	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	S		9		
			<u> </u>	Э.	
		 		ž	
		at the second second second second			Constitution of the latest of

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
栓止工 ϕ 2	0(既設管φ100)(1か所当り)	
DP= 1.20 m	1900	
	1000 	
AS舗装版切断		
t= 15cm以下 舗装版直接掘削積込	1.000 × 4	4.000 m/か所
t= 5cm	1.000 × 1.000	1.000 m ² /か所
機械掘削	1.000 × 1.000 × 0.950	0.950 m ³ /か所 0.369 m ³ /か所
人 力 掘 削 再生骨材埋戻	1.000 × 1.000 × 0.369 1.000 × 1.000 × 1.319	0.369 m / か所 1.319 m ³ /か所
残土処分(As塊)	1.000 × 1.000 × 0.050	1.319 m / か所 0.050 m³/か所
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	1.000 × 1.000 × 0.000	0.000 m ² /か所
残土処分(土砂)	0.950 + 0.369	1.319 m ³ /か所

口径 • 工種別数量計算書

	13 R	既設仕切弁	・消火栓撤		DP= 1.20	m	
名 称	·	計 計	算		か所 か所	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	4.000 ×	1		3		4.000	t=15cm以下
舗装版切断 Co舗装版	×						t=15cm以下 As版
舗装版直接 掘削積込 舗装版直接	1.000 ×	1				1.000	t= 5 cm Co版
掘削積込							t= 5 cm
機械掘削	1.229 ×	1				1.229	
山砂埋戻	×		020				
再生骨材埋戻	1.229 ×	Ĭ				1.229	RC-40
発生土埋戻							
残土処分	1.229 ×				anno de la compansión de	1.229	
アスファルト廃材処理	0.050 ×	1				0.050	
コンクリート廃材処理 路盤工	×		.=.		i 2		RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	1.000 ×	î				1.000	t= 5cm
	8						*
				-			
	8						
,							
			-				

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
既設仕切弃	 	,
DP= 1.20 m	1000 1000	
A C 全式 壮士 北石 上口 BCC	既設舗装 t=5cm	
AS舗装版切断 t= 15cm以下 舗装版直接掘削積込	1.000 × 4	4.000 m/か所
t= 5cm	1.000 × 1.000	1.000 m ² /か所
機械掘削	1.000 × 1.000 × 1.229	1.229 m³/か所
再生骨材埋戻	1.000 × 1.000 × 1.229	1.229 m³/か所
残土処分(As塊)	1.000 × 1.000 × 0.050	0.050 m³/か所
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	1.000 × 1.000	1.000 m ² /か所
残土処分(土砂)	機械掘削	1.229 m³/か所
	*	ă.

既設仕切弁 · 消火栓撤去工

既設管VP ϕ 75mm DP=1.20m (計 1か所)

1. 仕切弁 φ75

1 か所

$$(38 + 45) \times 1 = 83 \text{ kg}$$

塩ビ管切断 (
$$\phi$$
75) 2 \Box /か所 × 1 = 2 \Box

2. 消火栓

か所

$$(+ + +) \times 1 = 0.0 \text{ kg}$$

3. 計

塩ビ管切断 (
$$\phi$$
75) 2 + 0 = 2 ロ

$$2 + 0$$

1. 車道 (DP=1.10m)

(L1) N0.0
$$\sim$$
 N0.0 + 0.60

2. 車道 (DP=0.70m)

(L2) N0.0
$$\sim$$
 N0.0 + 12.00 L = 12.00 m ($\upmu{\rm K}$ H L = 12.00 m)

(L2) N0.0 + 12.00
$$\sim$$
 N0.2 + 42.06 L = m (水平 L = m) (L2) N0.2 + 43.54 \sim N0.3 + 1.40 L = m (水平 L = m)

3. 下越工(10)

(L1)

4. 下越工(11)

(L2)

5. 既設仕切弁・消火栓撤去エ - か所

口径·工種別数量計算書 管 布 設 土 工 集 計

口径"工種別数	重計昇書	-	官巾	設工 _	工 集 計	• 3					
	1	2	3	4	(5)						
				2072				兴 /	体積·面積		
名 称	φ75	ϕ 75	φ75	φ75	町部4十四分。		1	単1型		合 計	備考
	DP=1.10m	DP=0.70m			既設仕切弁・ 消火栓撤去				計		,,,,,
	車道区間	車道区間	下越工(10)	下越工(11)							
소문 가는 네트 LTI N/C	一	7600	1 /(2)	1 /2 (11)				_			
舗装版切断	_						5			4	45 131-
As舗装版		24.000						m	24.000	24	t= 15cm以下
舗装版切断											
Co舗装版								m			t= 15cm以下
舗装版直接											As版
掘削積込		7.200					-	m^2	7.200	7	t= 5cm
		7.200						3313	7.200		Co版
舗装版直接								2			
掘削積込								m ²			t= 5cm
人力掘削								m ³			
機械掘削		6.048						m^3	6.048	6	
1戌1以1出日1		0.046			-			3111	0.040	U	-
3. 0002 10000000		Y						3			
山砂埋戻		3.456						m ³	3.456	3	
		*									
再生骨材埋戻								m ³			RC-40
17-1117-10											
					1		= 3	m ³			
発生土埋戻								m			+
			-		1						
残土処分		6.048						m ³	6.048	6	
アスファルト廃材処理		0.360			1			m^3	0.360	0.4	
7人7777円発行を建		0.300			-			-111	0.000	0.4	
			8		- 1			2			
コンクリート廃材処理								m ²			
						(RC-40
路盤工		7.200						m ²	7.200	7	t=35cm
ファフールし名口		7.000						m ²	7.200	7	t= 5cm
アスファルト復旧		7.200						m	7.200		t- ocm
			1					2		*	1
泥水運搬工	0.02	$23 \times 0.05 \times 2$	4		8:			m ³	0.028	0.1	
											1
									× 1		
				100000							
						-					1
			1								1
											1
											-
						4					
	-	7/	 		 						
											1
											-
							*				
S.											
							4				1
			-								+
											1
										ļ	
				†	 			_			1
											1
											1
Manager Commission Com	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE		CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE		A STATE OF THE PARTY OF THE PAR	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE	The second second second		The second secon		

口径·工種別数量計算書

口径 工種別数量計	†算書		
管布設土工	② HPPE ϕ 75mm DP= 0.70 m		
車道区間	L= 12.00 m		
名称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版 舗装版切断	2.000 × 12.00	24.000	t=15cm以下
Co舗装版 舗装版直接	×	7,000	t=15cm以下 As版
掘削積込 舗装版直接 掘削積込	0.600 × 12.00 ×	7.200	t= 5 cm Co版 t= 5 cm
人力掘削	×		
機械掘削	0.504 × 12.00	6.048	
山砂埋戻	0.288 × 12.00	3.456	
再生骨材埋戻	×		RC-40
発生土埋戻 残土処分	0.504 × 12.00	6.040	
アスファルト廃材処理	0.030 × 12.00	0.360	
コンクリート廃材処理	× ×	0.000	
路盤工	0.600 × 12.00	7.200	RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	0.600 × 12.00	7.200	t= 5cm
*			
, ,			-
21 7/			
			*
4 2			

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
HPPE φ 75	mm(車道区間) 再生密粒度As(20)-50 t=5cm 路盤工 (RC 40) 埋設シート(B=150) 00	
	MPPE φ 75 既設舗装 t=5cm	
AS舗装版切断 t= 15cm以下	1.000 × 2	2.000 m/m
舗装版直接掘削積込 t= 5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
機械掘削	0.600 × 0.840 × 1.000	0.504 m ³ /m
山 砂 埋 戻	0.600 × 0.490 × 1.000 - 0.006	0.288 m ³ /m
残土処分(As塊)	0.600 × 0.050 × 1.000	0.030 m ³ /m
残土処分(土砂)	機械掘削	0.504 m ³ /m
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
路盤工(RC-40) t=35cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
管 体 積	$0.090^2 \times \pi / 4 \times 1.000$	0.006 m ³ /m

														(2/3)
集	計	13	14	A	19	20	₿	21	22	23	24	25	26	小計
土 工 (道路内)														
全 体		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	3.0	2.4	2.0	8.2
φ 50 車道As	DP=0.70m													0.0
φ25 車道As	DP=0.70m	-												
φ20 車道As	DP=0.70m						27			0.8	3.0	2.4	2.0	8.2
φ20 車道Co	DP=0.70m													
φ25 砂利道	DP=0.70m						101							
φ20 砂利道	DP=0.70m													
8														
														1
土 工 (宅地内)												-		
全 体		0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	44.1	36.9	27.8	25.5	134.3
φ25 As	DP=0.45m													
φ20 As	DP=0.45m													
φ13 As	DP=0.45m	*)												
φ 20 Co	DP=0.45m										3.6			3.6
φ13 Co	DP=0.45m													0.0
φ 20 Gr	DP=0.45m									44.1	33.3	27.8	25.5	130.7
φ13 Gr	DP=0.45m													0.0
= *														
a .														
3														
					-									
												2		
													-	

	197										(3/3)
集	計	©	27	28						小計	合 計
土 工 (道路内)											
全 体		2.0	1.2	1.0						4.2	12.4
φ50 車道As	DP=0.70m	2.0								2.0	2.0
φ25 車道As	DP=0.70m										0.0
φ20 車道As	DP=0.70m	(4	1.2	1.0		9				2.2	10.4
φ20 車道Co	DP=0.70m										0.0
φ25 砂利道	DP=0.70m										0.0
φ20 砂利道	DP=0.70m										0.0
								75			
土 工 (宅地内)				Г							
全 体			49.4	46.7				6		96.1	230.4
φ25 As	DP=0.45m										0.0
φ20 As	DP=0.45m		35.3	25.4						60.7	60.7
φ13 As	DP=0.45m						9			0.0	0.0
φ20 Co	DP=0.45m		81	5.1			12			5.1	8.7
φ13 Co	DP=0.45m									0.0	0.0
φ 20 Gr	DP=0.45m		14.1	16.2						30.3	161.0
φ13 Gr	DP=0.45m									0.0	0.0
						-					
									2.		
						8.					

口径・工種別数量計算書 給水管分岐替工土工集計

口径" 上裡別数	里门开百	和 水 官	分 岐		工」	- *	1 1	And I was a second	
名 称	道路内土工	宅地内土工				単位	体積·面積 合 計	合 計	備考
舗装版切断 As舗装版	24.800	121.400				m	146.200	146	t=15cm以下
舗装版切断 Co舗装版						m			t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	7.440	18.210				m²	25.650	26	As版 t= 5cm
コンクリート取壊し		0.131				m ³	0.131	0.1	
人力掘削						m ³			
機械掘削	5.818	26.585		-		m ³	32.403	32	
山砂埋戻	3.198	11.751				m ³	14.949	15	
再生骨材埋戻		2.082				m ³	2.082	2	RC-40
発生土埋戻		11.879				m ³	11.879	12	-
残土処分	5.818	13.371				m ³	19.189	19	
アスファルト廃材処理	0.372	0.911				m ³	1.283	1	
コンクリート廃材処理		0.131				m ³	0.131	0.1	
路盤工	7.440					m ²	7.440	7	RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	7.440	18.210				m ²	25.650	26	t= 5cm
コンクリート復旧		0.131				m ³	0.131	0.1	t= 5cm
敷砂利	=					m ²			RC-40 t=10cm
区画線					-	m			
泥水運搬工	0.023 × 0.05 × 1	46				m ³	0.168	0.2	
	¥						Ť		
					*				
		*							
1.	2								

口径・工種別数量計算書 道路内土工集計

口住"工悝別釵	里川升百			退 哈	Y	上 果	П	VIII. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE	
		As		Co						
名称	PP ϕ 50 車道	PP 0 25 車道	PP	PP 0 20 車道	PP φ 25 砂利道	PP 0 20 砂利道	4	単位	計	備考
舗装版切断 As舗装版	4.000		20.800	8			6	m	24.800	t=15cm以下
舗装版切断										
Co舗装版 舗装版直接								m		t=15cm以下 As版
掘削積込	1.200		6.240				25	m ²	7.440	t= 5cm
コンクリート取壊し								m ³		
人力掘削								m ³		
機械掘削	0.972		4.846					m ³	5.818	
山砂埋戻	0.546		2.652		2			m ³	3.198	
再生骨材埋戻		-	8					m ³	-	RC-40
発生土埋戻	-					10		m ³		
残土処分	0.972		4.846					m ³	5.818	
アスファルト廃材処理	0.060		0.312					m ³	0.372	
コンクリート廃材処理								m ³		
路盤工	1.200		6.240					m ²	7.440	RC-40 t=35cm
アスファルト復旧	1.200		6.240		72		2	m ²	7.440	t= 5cm
コンクリート復旧								m ³		t= 5cm RC-40
敷砂利								m ²		t=10cm
区画線								m		
	-							-		
			141							
										V
91										
38										
	ie.		18							
						-	-			

口径•工種別数量計算書

口径・工種別数量計	「昇音 		
道路内土工	$PP \phi 50 mm$ DP= 0.70 m		
As車道区間	且 L= 2.0 m		
名 称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	2.0 × 2.000	4.000	t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	2.0 × 0.600	1.200	As版 t= 5 cm
コンクリート取壊し	X		
人力掘削 機械掘削	2.0 × 0.486	0.972	-
山砂埋戻	2.0 × 0.273	0.546	
再生骨材埋戻	×		RC-40
発生土埋戻	×		
残土処分	2.0 × 0.486	0.972	
アスファルト廃材処理 コンクリート廃材処理	2.0 × 0.030 ×	0.060	14
路盤工	2.0 × 0.600	1.200	RC-40 t= 35 cm
アスファルト復旧	2.0 × 0.600	1.200	t= 5 cm
コンクリート復旧	×	_	t= 5 cm
区画線	×		
	**************************************		(8
	-		
-		-	
			THE RESIDENCE AND COMPANY

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
PP ϕ 50mm	(車道区間)	
DP= 0.70 m	再生密粒度As (20) -50 t=5cm 路盤工(RC40) 埋設シート(B=150) PP Φ 50 既設舗装 t=5cm	
AS舗装版切断 t= 15cm以下	1.000 × 2	2.000 m/m
舗装版直接掘削積込 t= 5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
機械掘削	0.600 × 0.810 × 1.000	0.486 m ³ /m
山砂埋戻	0.600 × 0.460 × 1.000 - 0.003	0.273 m ³ /m
残土処分(As塊)	0.600 × 0.050 × 1.000	0.030 m ³ /m
残土処分(土砂)	機械掘削	0.486 m ³ /m
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
路盤工(RC-40) t=35cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
管体積		0.003 m ³ /m
		2000
	μn	
	·	
	·	
		100000

口径 · 工種別数量計算書

口径・工種別数量計	「昇書	AND THE RESERVE AND THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PART	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
道路内土工	$PP \phi 20mm$ DP= 0.70 m		
As車道区	引 L= 10.4 m		
名 称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	10.4 × 2.000	20.800	t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	10.4 × 0.600	6.240	As版 t= 5 cm
コンクリート取壊し	×		
人力掘削	×		[9
機械掘削	10.4 × 0.466 10.4 × 0.255	4.846 2.652	
再生骨材埋戻	× × 0.233	2.002	RC-40
発生土埋戻	×		
残土処分	10.4 × 0.466	4.846	
アスファルト廃材処理	10.4 × 0.030	0.312	12
コンクリート廃材処理	X 10.4 × 0.000	0.040	RC-40
路盤工 アスファルト復旧	10.4 × 0.600 10.4 × 0.600	6.240	t= 35 cm t= 5 cm
コンクリート復旧	×	276.19	t= 5 cm
区画線	×		
	_		
		,	

土工単位	数 量 表	
名 称	略 図 及 び 計 算 式	数值
PP φ 20mm	1(車道区間)	
DP= 0.70 m	再生密粒度As (20) -50 t=5cm B盤工(RC40) 埋設シート(B=150) PP Φ 20	
-	既設舗装 t=5cm	
AS舗装版切断 t= 15cm以下 舗装版直接掘削積込	1.000 × 2	2.000 m/m
t= 5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
機械掘削	0.600 × 0.777 × 1.000	0.466 m ³ /m
山砂埋戻	0.600 × 0.427 × 1.000 - 0.001	0.255 m ³ /m
残土処分(As塊)	0.600 × 0.050 × 1.000	0.030 m ³ /m
残土処分(土砂)	機械掘削	0.466 m ³ /m
表層(再生密粒度 As(20)-50) t=5cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
路盤工(RC-40) t=35cm	0.600 × 1.000	0.600 m ² /m
管体積		0.001 m ³ /m

口径 工種別数量計算書 宅地内土工集計

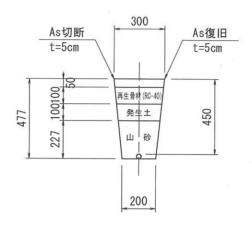
口径" 上 裡 別 釵		モ 地	内 土	工 果	āΤ				V		
		As		C	О	G	ìr				
名 称	PP φ 25	PP φ 20	PP φ 13	PP φ 20	PP φ 13	PP φ 20	PP φ 13		単位	体積·面積 合 計	備考
舗装版切断											
As舗装版		121.400							m	121.400	t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込		18.210							m ²	18.210	As版 t= 5cm
コンクリート取壊し				0.131					m ³	0.131	Co版 t=5cm
				0.131						0.131	t-3cm
人力掘削									m ³		
機械掘削		6.495		0.931		19.159			m ³	26.585	
山砂埋戻		3.096		0.444		8.211			m ³	11.751	
再生骨材埋戻		1.821		0.261				e	m ³	2.082	RC-40
発生土埋戻		1.518		0.218		10.143			m ³	11.879	
残土処分		4.795		0.687	=	7.889			m ³	13.371	
アスファルト廃材処理		0.911	æ						m ³	0.911	
コンクリート廃材処理				0.131					m ³	0.131	
路盤工			18	5		=			m²		RC-40 t=35cm
アスファルト復旧		18.210							m ²	18.210	t= 5cm
コンクリート復旧				0.131					m ³	0.131	t= 5cm
区画線									m		
四回顺									111		
		_	-								
									87		
	150										
9	-										
= "						-					
							+1				

口径 · 工種別数量計算書

口径 工種別数量計	†算書		
宅 地 内土工	PP \$\phi\$ 20mm DP= 0.45 m		
As区間	L= 60.7 m		
名 称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	60.7 × 2.000	121.400	t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	60.7 × 0.300	18.210	As版 t= 5 cm
コンクリート取壊し	×		
人力掘削	×		
機械掘削	60.7 × 0.107	6.495	
山砂埋戻	60.7 × 0.051	3.096	DO 40
再生骨材埋戻 発生土埋戻	60.7 × 0.030 60.7 × 0.025	1.821	RC-40
武士工 <u>华庆</u> 残土処分	60.7 × 0.023	4.795	
アスファルト廃材処理	60.7 × 0.015	0.911	
コンクリート廃材処理	×		
路盤工	×		RC-40 t= 35 cm
アスファルト復旧	60.7 × 0.300	18.210	t= 5 cm
コンクリート復旧	×		t= 5 cm
区画線	×		
			-
	*	=	
			15
-			-
		1	

宅地内土工単位数量表

 $PP \phi 20mm (As) DP=0.45m$



宅地内 As部 DP=0.45m

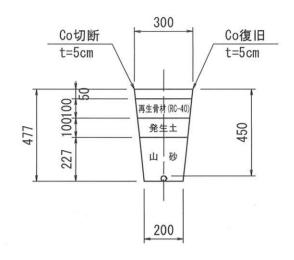
As舗装版切断	L	=	1.00	×	2			=	2.000 m/m
As舗装版破砕	Α	=	0.30	×	1.00			=	$0.300 \text{ m}^2/\text{m}$
機械掘削	٧	=	0.25	×	0.427	×	1.00	=	$0.107 \text{ m}^3/\text{m}$
山砂埋戻	٧	=	0.225	×	0.227	×	1.00	=	$0.051 \text{ m}^3/\text{m}$
発生土埋戻	٧	=	0.25	×	0.10	×	1.00	=	$0.025 \text{ m}^3/\text{m}$
再生骨材埋戻	٧	=	0.30	×	0.10	×	1.00	=	$0.030 \text{ m}^3/\text{m}$
アスファルト廃材	٧	=	0.30	×	0.05	×	1.00	=	$0.015 \text{ m}^3/\text{m}$
アスファルト復旧	Α	=	0.30	×	1.00			= .	$0.300 \text{ m}^2/\text{m}$
残土処分	٧	=	0.107	-	0.025	÷	0.90	=	$0.079 \text{ m}^3/\text{m}$

口径・工種別数量計算書

口径 工種別数量語	十算書		
宅 地 内土工	PP φ 20mm DP= 0.45 m		
Co区間	L= 8.7 m		
名 称	計 算 式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	×		t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	×		As版 t= 5 cm
コンクリート取壊し	8.7 × 0.015	0.131	
人力掘削	×		
機械掘削	8.7 × 0.107	0.931	
山砂埋戻	8.7 × 0.051	0.444	-
再生骨材埋戻	8.7 × 0.030	0.261	RC-40
発生土埋戻	8.7 × 0.025	0.218	
残土処分	8.7 × 0.079	0.687	
アスファルト廃材処理	X		
コンクリート廃材処理	8.7 × 0.015	0.131	
路盤工	×		RC-40 t= 35 cm
アスファルト復旧	×		t= 5 cm
コンクリート復旧	8.7 × 0.015	0.131	t= 5 cm
区画線	×		
		,	
		7	
	°.	0	
	·		
			-
- 2			

宅地内土工単位数量表

PP φ 20mm (Co) DP=0.45m



宅地内 Co部 DP=0.45m

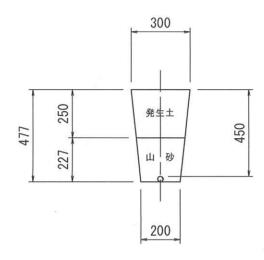
Co取壊し	٧	=	0.30	×	0.05	×	1.00	=	$0.015 \text{ m}^3/\text{m}$
機械掘削	٧	=	0.25	×	0.427	×	1.00	=	$0.107 \text{ m}^3/\text{m}$
山砂埋戻	٧	=	0.225	×	0.227	×	1.00	=	$0.051 \text{ m}^3/\text{m}$
発生土埋戻	٧	=	0.25	×	0.10	×	1.00	=	$0.025 \text{ m}^3/\text{m}$
再生骨材埋戻	٧	=	0.30	×	0.10	×	1.00	=	$0.030 \text{ m}^3/\text{m}$
コンクリート廃材	٧	=	0.30	×	0.05	×	1.00	=	$0.015 \text{ m}^3/\text{m}$
コンクリート復旧	٧	=	0.30	×	0.05	×	1.00	=	$0.015 \text{ m}^3/\text{m}$
残土処分	٧	=	0.107	-	0.025	÷	0.90	=	$0.079 \text{ m}^3/\text{m}$

口径 · 工種別数量計算書

口径・工種別数量言	十昇書		
宅 地 内土工	PP ϕ 20mm DP= 0.45 m		
Gr区間	L= 161.0 m		
名 称	計算式	体積·面積 小数点3位止	備考
舗装版切断 As舗装版	×		t=15cm以下
舗装版直接 掘削積込	×		As版 t= 5 cm
コンクリート取壊し	×		
人力掘削	х		
機械掘削	161.0 × 0.119	19.159	
山砂埋戻	161.0 × 0.051	8.211	
再生骨材埋戻	×		RC-40
発生土埋戻	161.0 × 0.063	10.143	
残土処分	161.0 × 0.049	7.889	
アスファルト廃材処理	×	-	
コンクリート廃材処理	×		
路盤工	×		RC-40 t= 35 cm
アスファルト復旧	×	18	t= 5 cm
コンクリート復旧	×		t= 5 cm
区画線	×		
		8	
	*		
	4		

宅地内土工単位数量表

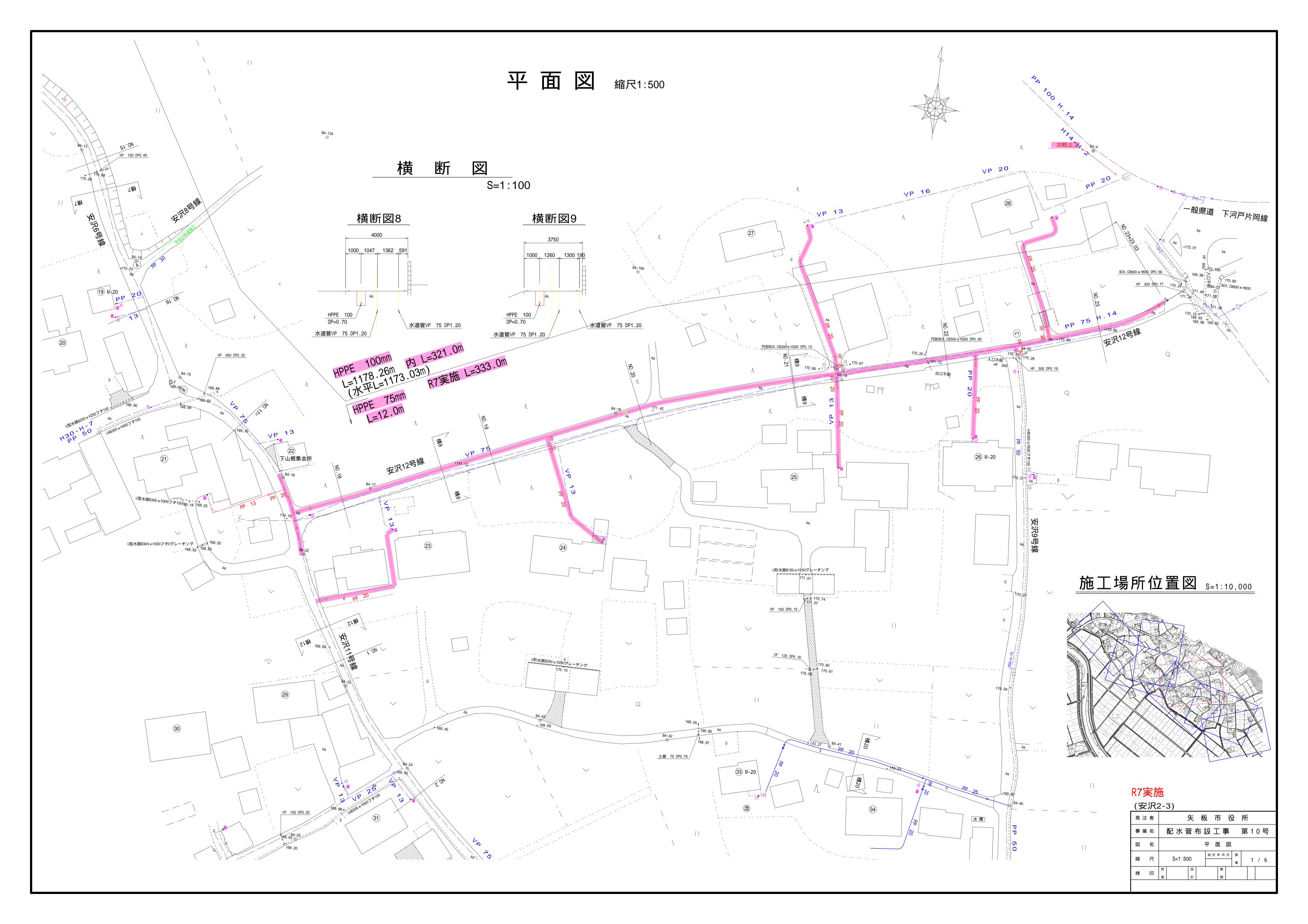
 $PP \phi 20mm (Gr) DP=0.45m$



平均掘削幅 = 1/2×(300+200) = 250

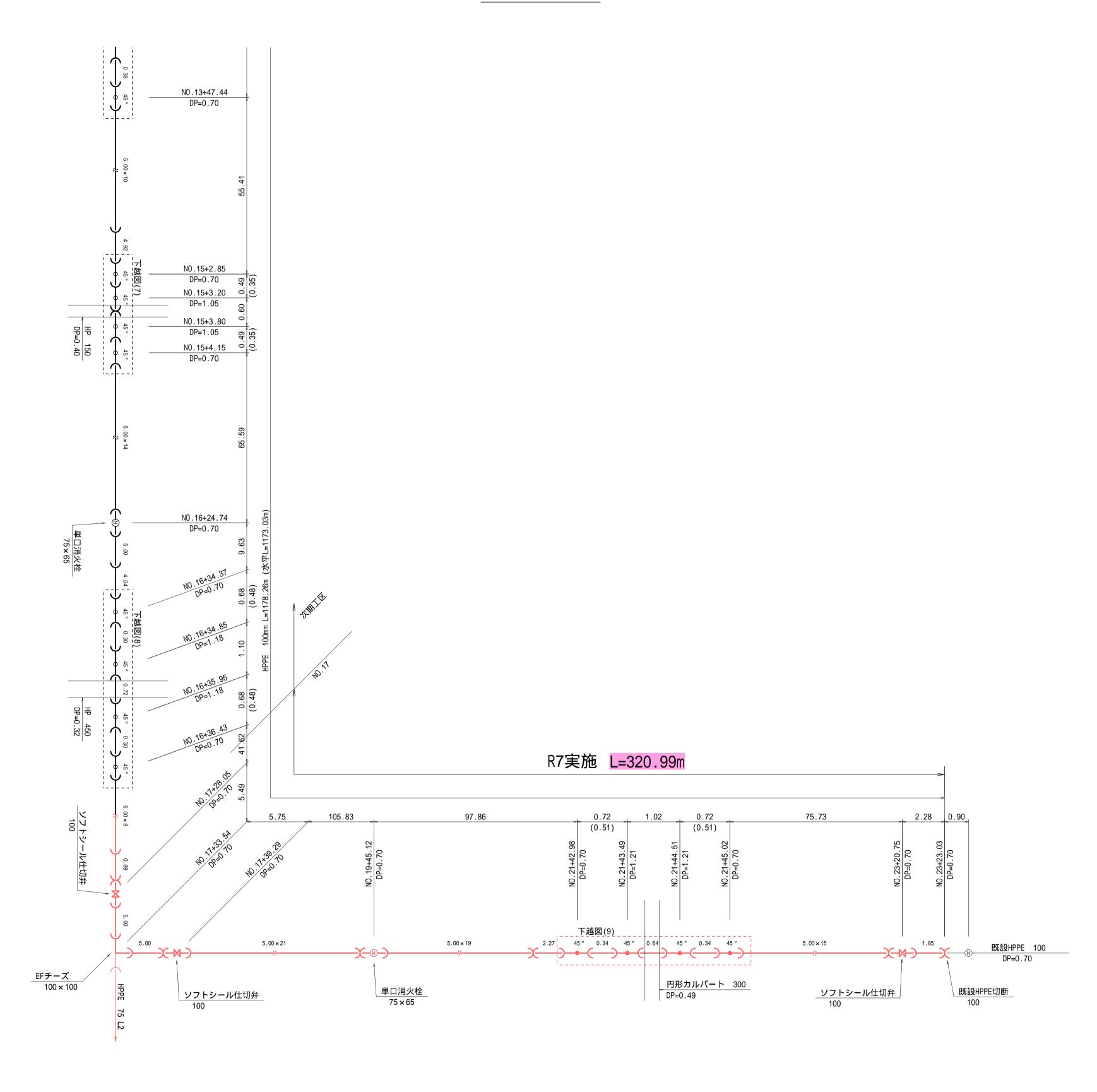
宅地内 Gr部 DP=0.45m

機械掘削	$V = 0.25 \times 0.477 \times 1.00$	=	$0.119 \text{ m}^3/\text{m}$
山砂埋戻	V = 0.225 × 0.227 × 1.00	=	$0.051 \text{ m}^3/\text{m}$
発生土埋戻	$V = 0.25 \times 0.250 \times 1.00$	=	$0.063 \text{ m}^3/\text{m}$
建 土 机 分	$V = 0.119 - 0.063 \div 0.90$	=	$0.049 \text{ m}^3/\text{m}$



配管図(2) S=Free

HPPE 100



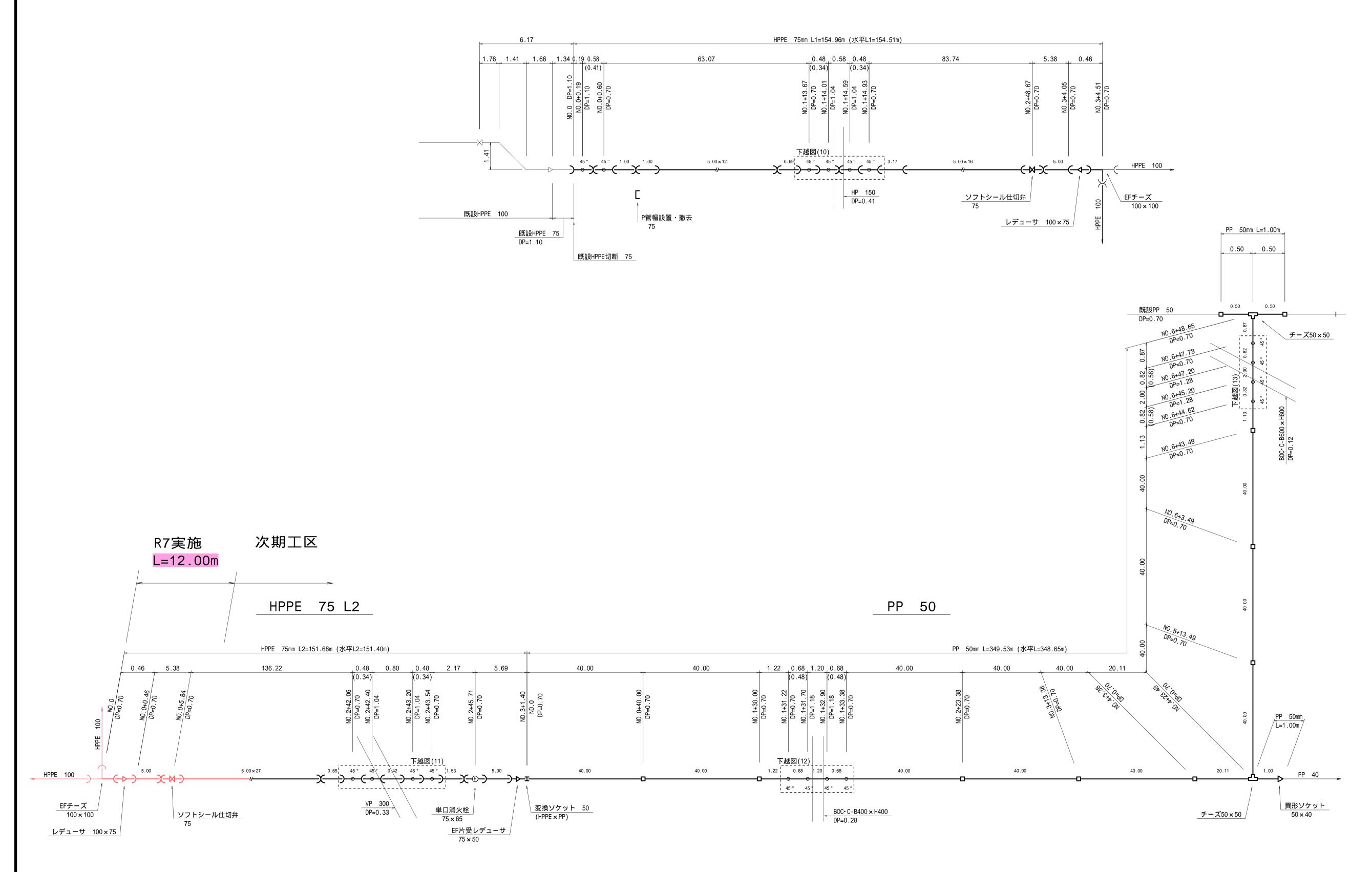
R7実施

(安沢2-10)

(安沢2-10)															
発	注	者			;	矢	材	Ź	市		役	所	ŕ		
事	業	名		配力	水電	套 7	布	設	エ	事	Į.	第	1	0	号
図		名						配	管図	(2)				
縮		尺		<u> </u>	図示	;		設	計年	月日	图图		2	/	6
検		印	照查			設計			\$ 2	1					

配管図(3) S=Free

HPPE 75 L1



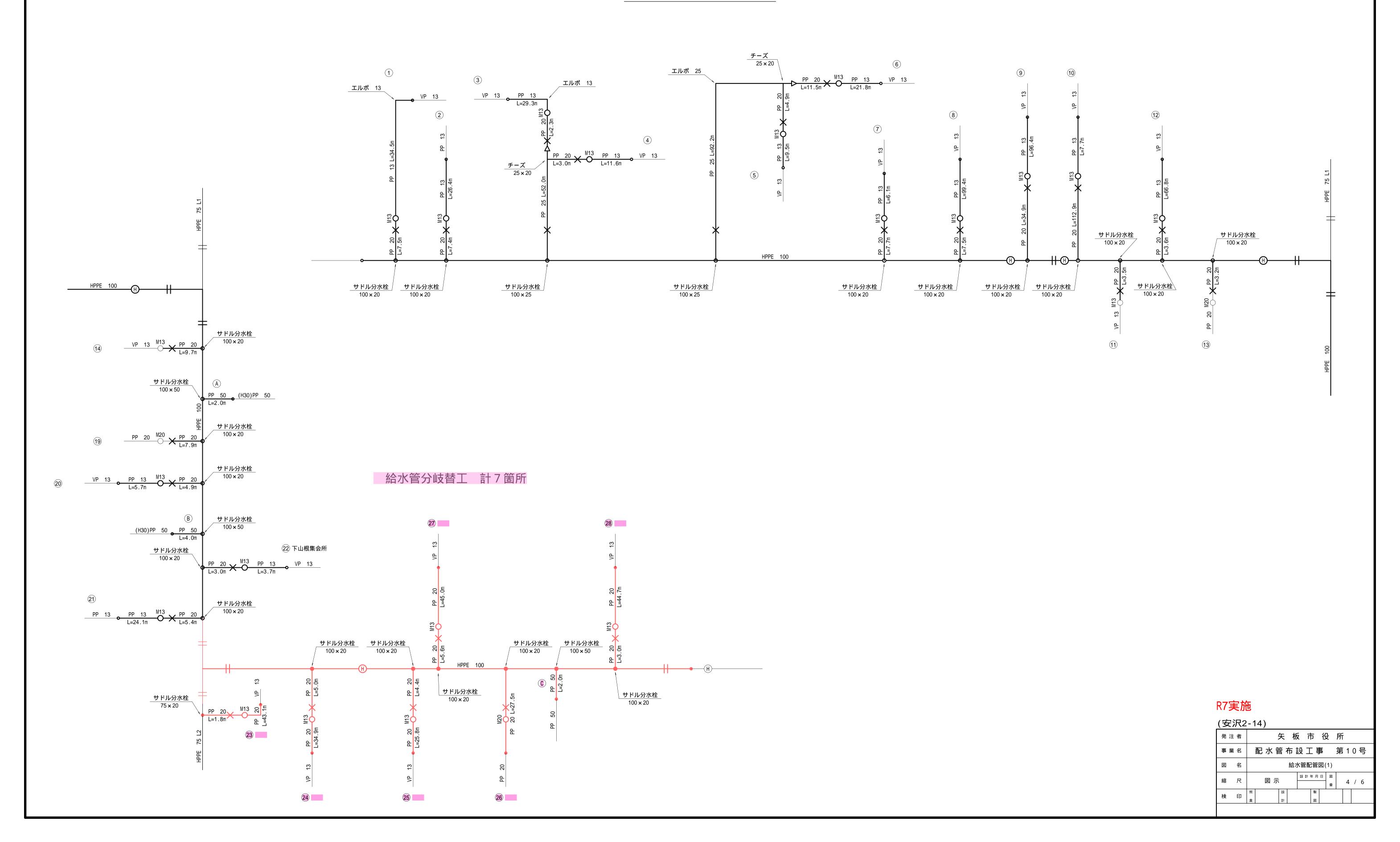
R7実施

(安沢2	-11)
発 注 者	矢 板 市 役 所
事 業 名	配水管布設工事 第10号
図名	配管図(3)
縮尺	図示 設計年月日 図 番 3 / 6
検 印	照 設 製
	-

給水管配管図(1)

S=Free

HPPE 100mm区間



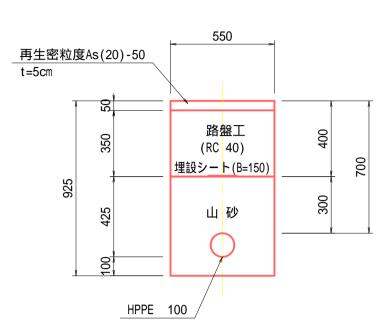
標準土工定規図

S=1:20

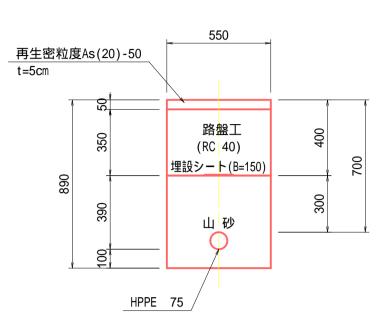
消火栓設置詳細図

(DP 0.70) S=Free

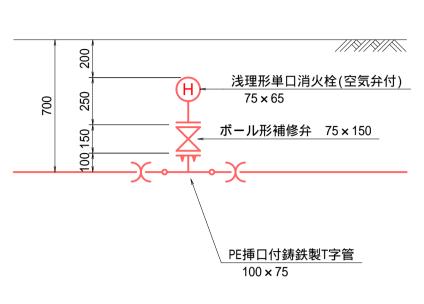




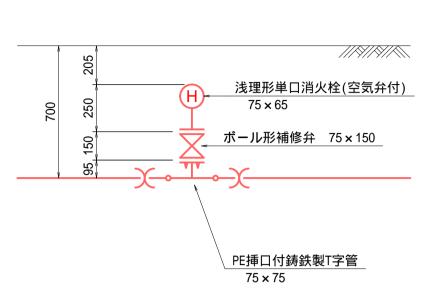
HPPE 75mm (車道区間)



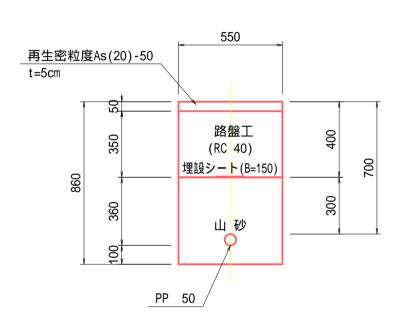
本管 HPPE 100mm



本管 HPPE 75mm



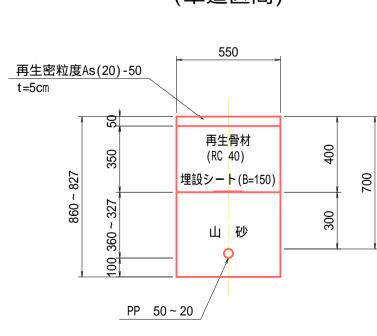
PP 50mm (車道区間)



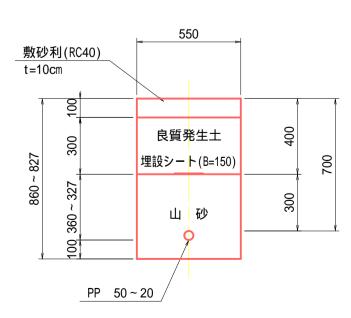
給水管土工定規図

S=1:20

PP 50~20mm (車道区間)



PP 50~20mm (砂利道)



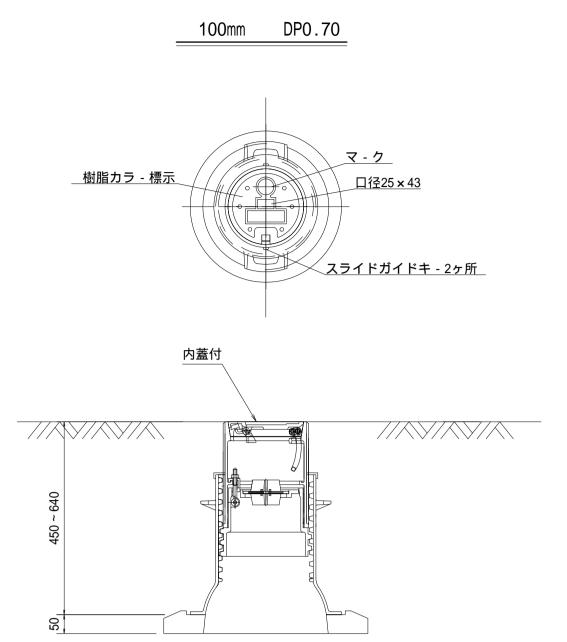
DD答 从汉丰

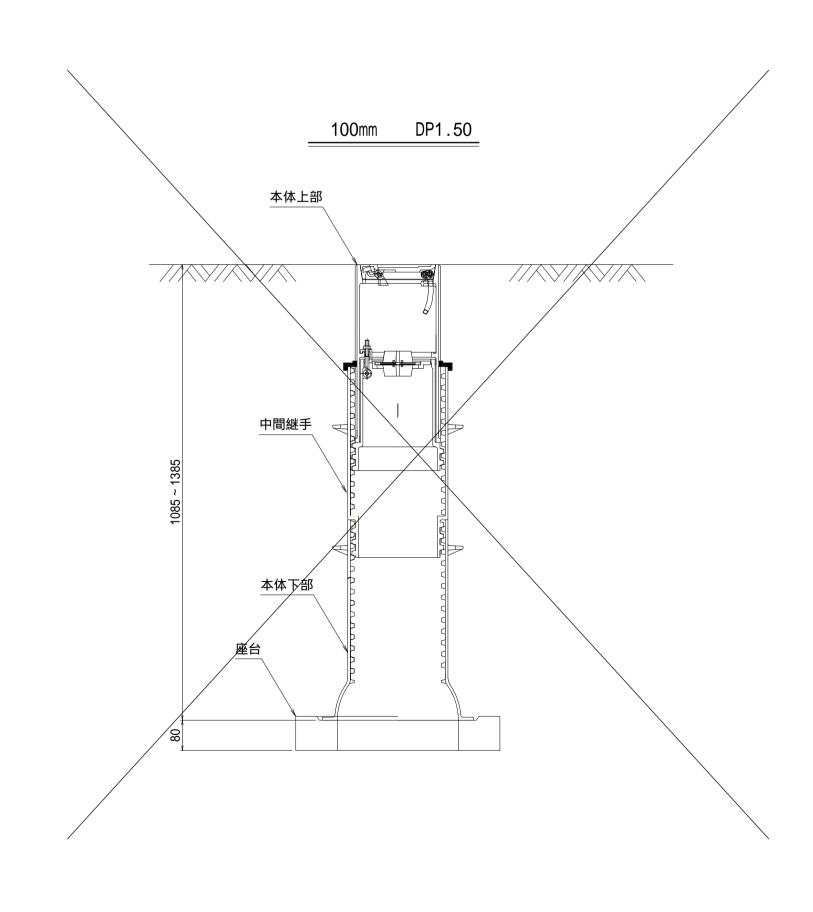
PP官 外径表								
呼び径	外径							
50	60							
40	48							
30	42							
25	34							
20	27							
	•							

R7実施

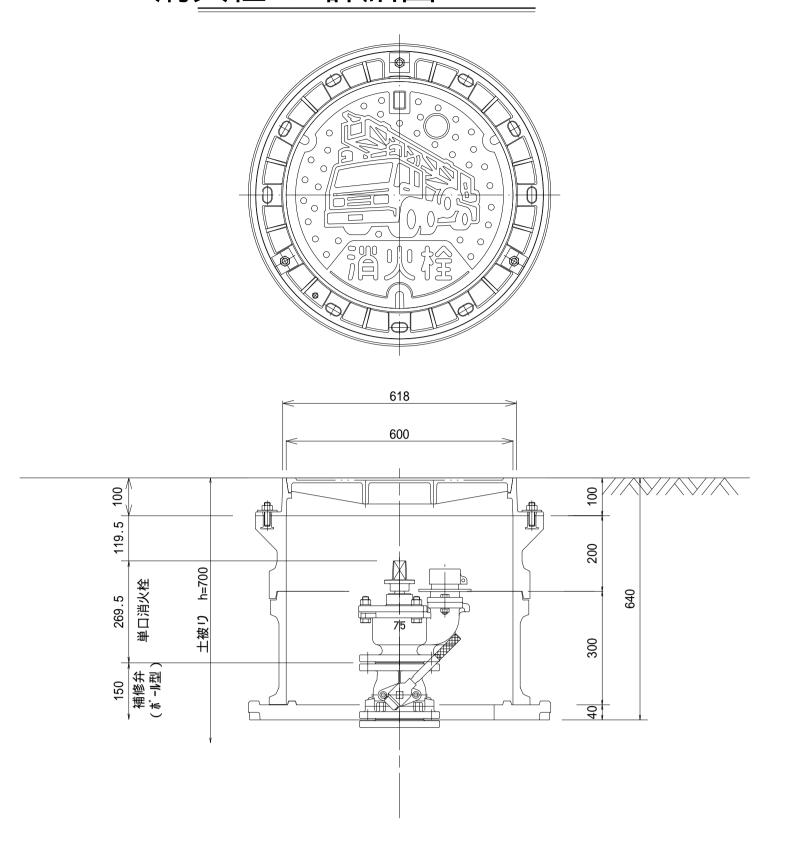
(安沢2-8)										
発 注 者	矢 板 市 役 所	•								
事業名	配水管布設工事第	10号								
図名	標準土工定規図、給水管土工定規図、 消火栓設置詳細図									
縮尺	盟 示 設計年月日 図 番	5 / 6								
検 印	照 計 図									

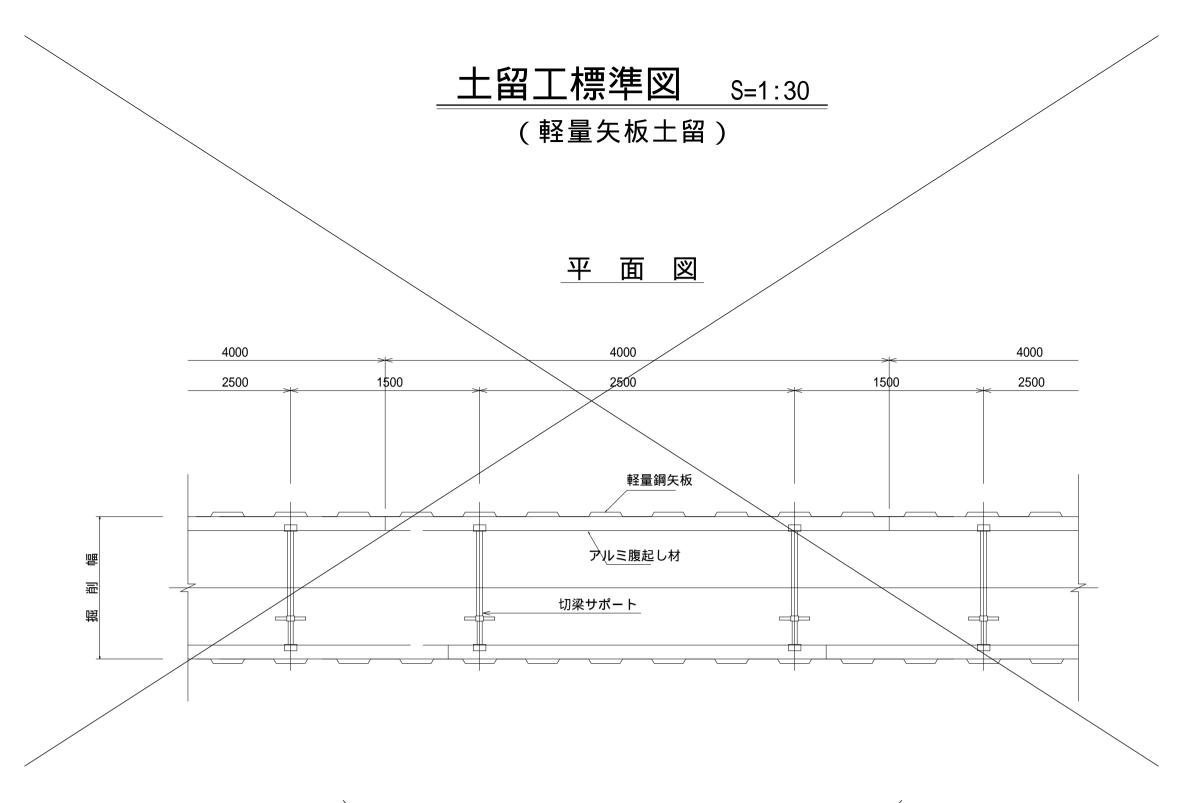
仕切弁詳細図 S=1:10

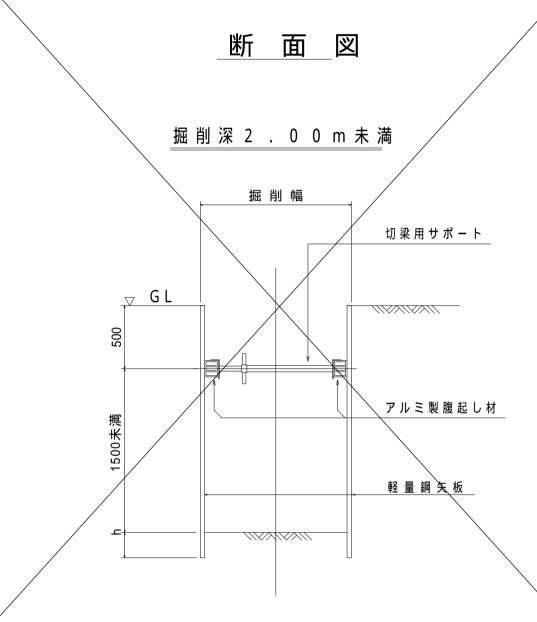




消火栓BOX詳細図 S=1:10







- ・掘削深は最大4.0m未満とし、掘削深4.0m未満は切梁3段とする。
- ・矢板の根れ深さhは土質に応じて考慮する。 ・道路土工仮設構造物工指針、下水道用設計積算要領 管路施設(開削工法)編
- ・道路土工仮設構造物工指針、下水道用設計積算要 及び軽量鋼矢板設計施工マニュアル等に準じる。

R 7 実施

_												
夛	Ě	注	者			矢	板 ī	节	役 所	Ť		
	С	事	名	配水管布設工事 第10号								
<u> </u>	খ্ৰ		面	消火栓BOX詳細図・仕切弁詳細図								
	工事箇所			矢板市 安沢 地内								
約	宿		尺		図	示	設計4	年月 i	3 図番		6 /	6
村			印	照查		設 計	•	製図				